令和７年度
事業報告書

目　　次

１、情勢と総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１頁
２、令和７年度の特徴（重点テーマの振り返り）・・・・・・・・・・　２頁
３、社会福祉法人の運営・管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３頁
４、社会福祉事業及び社会福祉を目的とする事業・・・・・・・・・　６頁
５、介護保険及び障がい福祉サービスに関する事業・・・・・・・１４頁
６、公益を目的とする事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９頁
７、収益を目的とする事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１頁
８、その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１頁
９、資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６頁

社会福祉
法　　人　　飯豊町社会福祉協議会

1　情勢と総括

社会福祉を取り巻く情勢は、高齢者世帯や核家族世帯の増加、世帯規模の縮小、三世代同居率の低下等が進み、加えて、中東地域での地政学的リスクの顕在化による原油価格の高騰、そして食料品をはじめとした物価高騰は、日常生活への更なる影響が懸念され、特に従来から生活に困窮している世帯への影響がより深刻化していることが大きな問題となっています。

そのような中において、本会としては、フードバンクの備蓄数量を確保し、支援が必要な方々への提供が途切れないようするため、山形県や共同募金からの助成金に積極的に応募し、供給できる体制づくりに力を入れてきました。
また、複合的な課題を抱える方々を支援するため、生活困窮者自立支援制度に基づく支援会議の充実を図りながら総合的な支援体制の構築に向けた連携を強化してきました。

施設部門においては、組織全体で黒字化を掲げて挑んだ7年度でありましたが、燃料費の増大等によって全体での黒字達成までには至らない結果となりました。しかし、デイサービスやホームヘルプは、前年度から大きく業績を伸ばし、稼働増により収益拡大を図るという経営方針の転換が実を結ぼうとしております。
「強みとなるサービスを立ち上げる」を経営改善計画2024の目玉として、４月にオープンした「住宅型有料老人ホームカメリア」は、12月に満室となり、あらためて、単身世帯の増加や見守り等の日常生活支援の必要性から高齢者の住宅ニーズは急速に高まっていることを痛感させられました。10月から開始した孤独・孤立の課題等を入居者同士で解決していく取り組みをはじめ、施設内でできる作業を入居者が引き受けることでポイントが貯まる仕組みづくりをこれまで以上に広げていくことを今後の展望としていきます。

財政状況は依然として厳しく、施設運営コスト全体が上昇し、努力だけでは改善が難しい課題も出てきておりますが、介護分野の職員の賃上げ・職場環境改善支援事業等の補助金を活用し、介護職等の処遇改善に努めてきたことで職員のモチベーション向上と魅力ある職場づくりに着実につながっています。

最後に、関係各位からの会員制度への深いご理解とご協力に加え、物心両面からご支援をお寄せいただいたことに対し、あらためて謝意を表するとともに、住民の皆様からの沢山の善行に後押しされ、支え合いの地域づくりを進めてきた中で、理想とする地域共生社会の実現に大きく前進した価値ある一年であったものと振り返ります。

なお、立教大学の西田教授による研究論文「飯豊町社会福祉協議会の選択にみる社会福祉協議会の役割・機能」に取り上げられるきっかけとなった我が法人の開拓性、専門性というものを今後も積極的に地域社会に発揮していくことを誓い総括とさせていただきます。
以下、具体的な活動内容、事業の実績等については次頁よりご報告いたします。

2　令和７年度の特徴　-重点テーマの振り返り-

【飯豊町災害ボランティアセンター設置・運営訓練を飯豊町総合防災訓練にあわせて実施】

10 月 19 日に開催された飯豊町総合防災訓練にあわせて本会として災害ボランティアセンター運営訓練をはじめて実施しました。全国各地で頻発している大規模災害を受けて年々進化し続けている災害ボランティアセンターでは IT を活用されることが多く、管理アプリを導入した受付対応の手順やオリエンテーションからのマッチング送り出しの流れを確認しました。

【経営改善の取り組みが社会福祉協議会活動全国会議及び NORMA 社協情報（全社協）で取り上げられる】

令和 7 年度社会福祉協議会活動全国会議の分科会で「地域特性に応じた社協活動」における実践報告として本会の経営改善の取り組みに関して事例発表を行いました。また、デイサービスのリニューアル、有料老人ホームの立ち上げに至るまでの実践について、全国の市町村社協に配布される『NORMA 社協情報（全社協）』に掲載されました。

【住宅型有料老人ホームカメリアが令和7年4月オープン、12月には満室状態に】

除雪が出来なくなったり、自宅が古くて住めなくなったりしてもこの町で住み続けたいというような高齢者のニーズに応えるため、令和4年からクローズしていたショートステイ設備を活用し、4月に「住宅型有料老人ホームカメリア」をオープンしました。当初の目標を上回る速さで12月には20室すべてが満床となりました。

＜重点テーマの振り返り＞

項目別	重点テーマ（目標）	振り返り（評価）
地域福祉事業	▼第三次地域福祉活動計画の内容を住民及び福祉分野に関連する幅広い皆様の「協働」を呼びかけながら広く発信します。 ▼住民や町、福祉関係者等と「連携」を図りながら、子どもの居場所づくりや成年後見制度における「法人後見」事業の立ち上げなどの取り組みを推進していきます。	□福祉活動の状況や計画の方向性を分かりやすくまとめた広報誌を作成し、社協広報誌で周知しました。 □成年後見制度における法人後見事業について 8 年度からの受任に向けて準備が整いました。
介護事業	▼介護部門全体において赤字決算から黒字転換します。 ［介護保険サービスの目標値］ ・居宅介護支援（予防含み） 120.0 人(月平均) ・訪問介護（現行相当含み）287 回（月平均） ・通所介護（現行相当含み）26.0 人(日平均) ▼介護現場の生産性の向上、働きやすい職場環境の醸成に努めます。	□最終的には、燃料費の増大が予想以上に響き、黒字転換は果たせませんでしたが、前年度と比較し大きく改善しました。 ［介護保険サービスの業績］ ・居宅介護支援（予防含み） 121.2 人(月平均) ・訪問介護（現行相当含み） 339.4 回(月平均) ・通所介護（現行相当含み） 28.9 人(日平均) ▼デイサービスではインカム（無線通信システム）を導入し、職員間のリアルタイムな情報共有と円滑な連携を実現してきました。

３ 社会福祉法人の運営・管理　【社会福祉拠点】

（１）理 事 会 （定数：９名以上１１名以内）　全５回開催

第２７３回　令和７年　６月１１日開催／出席理事（現数９名中）７名、監事１名出席	
報告第 1 号	会長及び常務理事の職務執行状況報告について
議案第 59 号	職員給与規程の一部改正について
議案第 60 号	社会福祉を目的とする施設の管理規程の一部改正について
議案第 61 号	指定通所介護事業所及び第一号通所事業（飯豊町通所介護相当サービス）運営規程の一部改正について
議案第 62 号	住宅型有料老人ホーム管理規程の一部改正について
議案第 63 号	令和 6 年度事業報告の承認について
議案第 64 号	令和 6 年度収支決算の承認について
議案第 65 号	次期評議員候補者の推薦について
議案第 66 号	次期役員（理事及び監事）候補者の推薦について
議案第 67 号	令和 7 年度第 1 回評議員会（定時評議員会）の招集について
第２７４回　令和７年　６月２７日開催／出席理事（現数１０名中）９名、監事２名出席	
議案第 1 号	会長、副会長及び常務理事の選定について
議案第 2 号	評議員選任・解任委員会委員の選任について
議案第 3 号	社会福祉功労者への感謝状の贈呈について
第２７５回　令和７年１１月１８日開催／出席理事（現数１０名中）８名、監事２名出席	
議案第 4 号	施設で発生した重大事態への対応について
第２７６回　令和７年１１月２８日開催／出席理事（現数１０名中）１０名、監事２名出席	
報告第 1 号	会長及び常務理事の職務執行状況報告について
議案第 5 号	職員給与規程の一部改正について
議案第 6 号	社会福祉施設職員人事制度運用規程の一部改正について
議案第 7 号	臨時職員就業規則の一部改正について
議案第 8 号	福祉サービス等利用者の金銭及び書類等管理規程の設定について
議案第 9 号	令和 7 年度収支補正予算（第 1 号）の同意について
議案第 10 号	令和 7 年度第 2 回評議員会の招集について
第２７７回　令和８年　３月１７日開催／出席理事（現数１０名中）１０名、監事２名出席	
報告第 1 号	監事による中間監査の結果について
報告第 2 号	会長及び常務理事の職務執行状況報告について
議案第 11 号	定款の変更について
議案第 12 号	法人後見実施規程の設定について
議案第 13 号	無料職業紹介事業の運営に関する規程の設定について
議案第 14 号	経理規程の一部改正について
議案第 15 号	就業規則の一部改正について
議案第 16 号	処務規程の一部改正について
議案第 17 号	職員給与規程の一部改正について
議案第 18 号	社会福祉施設職員人事制度運用規程の一部改正について
議案第 19 号	臨時職員就業規則の一部改正について
議案第 20 号	旅費規程の一部改正について
議案第 21 号	社会福祉を目的とする施設の管理規程の一部改正について
議案第 22 号	指定通所介護事業所及び第一号通所事業（飯豊町通所介護相当サービス）運営規程の一部改正について
議案第 23 号	住宅型有料老人ホーム管理規程の一部改正について
議案第 24 号	令和 7 年度収支補正予算（第 2 号）の同意について
議案第 25 号	令和 8 年度事業計画（案）の同意について
議案第 26 号	令和 8 年度収支予算（案）の同意について
議案第 27 号	役員等賠償責任保険への加入について
議案第 28 号	評議員候補者の推薦について
議案第 29 号	役員候補者の推薦について
議案第 30 号	令和 7 年度第 3 回評議員会の招集について

（２）評議員会　（定数：１０名以上１５名以内）　　全３回開催

第１回《定時評議員会》　令和７年　６月２７日開催／出席評議員（現数１３名中）１３名及び髙橋会長、鈴木副会長・伊藤副会長、伊藤常務理事、須貝・舟山監事出席	
議案第 １号	令和６年度事業報告の承認について
議案第 ２号	令和６年度収支決算の承認について
議案第 ３号	次期役員の選任について
第２回　令和７年１２月　８日開催／出席評議員（現数１３名中）１１名及び髙橋会長、嘉藤副会長・西嶋副会長、伊藤常務理事、舟山・井上監事出席	
議案第 ４号	令和７年度収支補正予算（第１号）の承認について
第３回　令和８年　３月２８日開催／出席評議員（現数１３名中）１２名及び髙橋会長、嘉藤副会長・伊藤常務理事、舟山・井上監事出席	
議案第５号	定款の変更について
議案第６号	令和７年度収支補正予算（第２号）の承認について
議案第 ７号	令和８年度事業計画（案）の承認について
議案第 ８号	令和８年度収支予算（案）の承認について
議案第 ９号	役員の選任について

（３）正副会長会（会長・副会長・常務理事）

令和　７年　５月１９日	次期業務執行体制、次期役員並びに評議員候補者の選出について
令和　７年１０月２７日	施設で発生した重大事案に対する対応
令和　７年１１月　５日	施設で発生した重大事案に対する対応、懲罰処分審査会の設置について
令和　７年１２月１７日	施設で発生した重大事案に対する対応、懲罰処分審査会の設置について
令和　８年　２月　５日	令和８年度職員人事異動について

（４）評議員選任・解任委員会（監事2名・外部委員2名・事務局員1名）

令和　７年　６月２７日	次期評議員の選任（１３名）※再任８名
令和　８年　３月２７日	評議員の選任　　（　１名）

（５）監事監査（定数：２名）

令和　７年　５月３０日	決算定例監査（令和６年度下半期業務執行状況の監査） 監事２名（福祉の里めざみ相談室）
令和　７年１１月２１日	中間定例監査（令和７年度上半期業務執行状況の監査） 監事２名（福祉の里めざみ相談室）

（６）会長専決事項

令和　７年　４月　１日	ボランティア団体等活動費助成事業実施要綱の制定	（第 273 回理事会報告）
令和　８年　３月　１日	職員給与規程の一部改正（就業規則との整合性）	－

（７）その他（法人運営全般・社会福祉施設の管理に関すること）

項　　目	内　　容
1 地域福祉推進委員会の開催	小地域における福祉活動の推進及び社協活動の円滑化を図るため、各集落に地域福祉推進委員を委嘱し、連絡機能の充実と新たな地域課題に関し情報交換を行いました。 （1）委員会開催状況

地　区	開催日	時　間	場　所
①中部、白椿、東部及び西部地区	７月　９日（水）	午後７時～	町民総合センター「あ～す」
②中津川地区	７月　２日（水）	午後７時～	中津川地区まちづくりセンター

項　目	4年度	5年度	6年度	7年度
①金額	3,315,000円	3,287,800円	3,270,800円	3,228,300円

2 地域福祉を推進するための財源確保	社協会費は普通会費（世帯 1,700 円）、賛助会費(2,000 円以上)となり、地域福祉事業を支える財源としてそれぞれご協力を頂きました。 （1）社会福祉協議会住民会費協力状況（世帯会費１７口）

②戸数	1,950件	1,934件	1,924件	1,899件

（2）社会福祉協議会賛助会費協力状況

２８個人　８団体／　１２５，０００円（前年比７，０００円増）

種　　類	件　数	金　額
①理事・監事【各 30 口】	12 名	３１,０００円
②評議員　【各 20 口】	12 名	２４,０００円
③歴代正副会長（2 名）、副町長、教育長	4 名	１５,０００円
④関係機関団体、交通安全協会 4 支部、役場管理職会	8 団体	５５,０００円

（3）社会福祉基金（社会福祉事業）への寄付の状況（※ボランティア活動振興基金含）

６件／　１,２５４,０９１円　（前年比１,００７,１１１円増）

寄附者（団体）名簿（順不同）	
①岡　　桂　様（中津川）	④匿名希望様（手ノ子）
②横山　利一様（黒　沢）	⑤飯豊町立手ノ子小学校の皆様
③伊藤　佐市様（　椿　）	⑥飯豊中学校第二回卒業西部地区同級会一同

（4）介護事業財政調整基金（社会福祉事業）への寄付の状況

０件／　　０円

3 基金造成及び資産管理

社会福祉基金をはじめ、それぞれの基金の役割がより適正で明確なものになるよう基金管理に努めてきました。

（1）社会福祉基金運用状況調　　（令和８年３月 31 日現在）

収入項目	収入額	支出項目	支出額
①前年度末基金残高 ②本部会計から繰入(寄附金) ③当年度利子繰入	３９,３３９,７２２円 ２５４,０９１円 ８８,５１４円	①当年度処分（取崩額） ②社会福祉事業区分による会計へ支出（利子等）	２,０００,０００円 ０円
合計	３９,６８２,３２７円	合計	２,０００,０００円

差引残額　　３７,６８２,３２７円（次年度繰越）

（2）介護事業財政調整基金運用状況調　　（令和８年３月 31 日現在）

収入項目	収入額	支出項目	支出額
①前年度末基金残高 ②本部会計から繰入(介護予防施設) ②本部会計から繰入(寄附金) ③当年度利子繰入	４３,８９９,５５５円 １,６２６,０００円 ０円 ９８,７７３円	①当年度処分額（取崩額） ②社会福祉事業区分による会計へ支出（利子等）	４,０００,０００円 ０円
合計	４５,６２４,３２８円	合計	４,０００,０００円

差引残額　　４１,６２４,３２８円（次年度繰越）

（3）職員資格取得研修等支援基金運用状況調　（令和８年３月 31 日現在）

収入項目	収入額	支出項目	支出額
①前年度末基金残高 ②当年度他会計からの繰入 ③当年度利子繰入	３,３５３,４９５円 ０円 ７,５４５円	①当年度処分（取崩額） ②社会福祉事業区分による会計へ支出（利子等）	９００,０００円 （経営コンサルティング費用） ０円
合計	３,３６１,０４０円	合計	９００,０００円

差引残額　　２,４６１,０４０円（次年度繰越）

（4）ボランティア活動振興基金運用状況調（令和８年３月 31 日現在）

収入項目	収入額	支出項目	支出額
①前年度末基金残高 ②本部会計から繰入(寄附金) ③当年度利子繰入	５,０００,２０３円 １,０００,０００円 １１,２５０円	①当年度処分（取崩額） ②社会福祉事業区分による会計へ支出（利子等）	３５５,０００円 ０円
合計	６,０１１,４５３円	合計	３５５,０００円

差引残額　　５,６５６,４５３円（次年度繰越）

（5）固定資産取得積立基金運用状況調（令和８年３月 31 日現在）　　残高０円

4 社協・介護サービス経営改善の取り組み

幹部による「リーダー会議」と室長・事業管理者からなる「企画調整会議」を設置し、２層型での協議を進めてきた中で、きめ細かな課題を吸い上げ、改善策の確立を迅速に行う体制が築かれました。

リーダー会議では、重要事項の意思決定をはじめ、施設運営の方向性を確認し、企画調整会議では組織の発展・課題の解決に向けた活発な提案づくりが行われるな

ど、組織の活性化と職員の育成につながっています。
(1) 施設運営推進会議
①リーダー会議　１４回（内不定期２回）
②企画調整会議　１４回（内不定期２回）
(2)経営コンサルティング（株式会社エミオン）
①訪問指導　　６回（５月、７月、９月、１１月、１月、３月）

5 在宅複合型老人福祉施設及び住宅型有料老人ホームの経営管理

社会福祉協議会が運営する介護事業所として、その特性に沿った「地域から選ばれる事業所」を継続していくために、心地よい、かつ安心してご利用いただけるようサービスの提供に努めました。

(1) 資格取得者の状況及び介護職員の配置状況（令和８年３月 31 日現在）

資格者	有資格者数
看護師	２名
主任介護支援専門員	３名
介護支援専門員	３名
社会福祉士	２名
介護福祉士	１９名
栄養士	１名

事業所別	正規	非正規		合計（前年比）
		常勤	短時間	
居宅介護支援	３	０	０	３（　０）
訪問介護	２	１	２	５（＋１）
通所介護	７	１	１５	２３（−1）
看護職員	（１）	（０）	（１）	（２）（−1）
調理職員	（０）	（０）	（６）	（６）（+3）
有料老人	０	０	３	３（+3）
合計	１２（-1）	２（０）	２０（+4）	３４（+3）

※施設長及び警備員は除く

(2) 固定資産取得等の状況（備品は購入価格 10 万円を超えるもの）

事業名	時期	金額(円)	備考
①洗濯乾燥機（コイン式１台）	５月	707,960 円	
②洗濯機（コイン式１台）	10 月	249,700 円	
③プロジェクターの購入（1 台）	10 月	139,150 円	県補助（　100 千円）
④Wi-Fi 環境整備工事完了	10 月	401,500 円	県補助（　974 千円）
⑤無線型インカムシステム(4 台)	10 月	1,028,280 円	

6 公式ホームページ・SNS による発信

法人情報、イベント等の情報を積極的に外部に発信していくためにスマートフォン表示に対応にしたホームページの更新、日常的に SNS による投稿に努めました。

媒体	ホームページ	法人公式サイト・在宅複合型老人福祉施設
	SNS	インスタグラム（デイサービス） フェイスブック（法人事務局）

4 社会福祉事業及び社会福祉を目的とする事業【社会福祉拠点】

（１）住民の福祉と地域福祉の推進に関する事業（法人運営事業）所管:総合福祉管理室

項　　目	内　　容

1 福祉総合相談窓口設置事業

心配ごと相談事業
［定例相談］
毎月第３金曜日
（午後1時～3時まで）
場　所:社協相談室

□事業概要:多様かつ複合的な課題を抱える町民からの相談窓口を明確化し、個々の相談に対し分野横断的に関係機関と連携しながら、課題の解決に向けた包括的・継続的支援を行うため、生活困窮者自立相談事業担当２名が相談支援員として従事してきました。

□業務内容：
(1)常設型の相談窓口(月曜日から金曜日(祝日を除く) 午前8時30分から午後5時まで)
(2) 定例相談「心配ごと相談」(毎月第３金曜日　午後１時から３時まで)

□利用実績　※心配ごと相談含み

相談者（件）数	１５件（内65歳以上７件）	
相談内容（	病気や健康・障害のこと	２件
	住まいについて	３件
	お金に関すること（債務、支払い、家計等）	１５件
	地域や家族に関すること	１件

	仕事に関すること			５件
	介護に関すること			０件
	ひきこもり・不登校			０件
	その他			３件
紹介機関	本人	９件	民生委員	１件
	家族・親戚・知人	２件	介護サービス事業所	０件
	役場関係課	２件	ケアマネジャー	０件
	その他関係機関	０件	その他	２件
処理対応	直接支援 継続中	１件	社協内他事業へつなぎ	７件
	直接支援 終了	１件	他制度・他機関へつなぎ	３件
	情報提供・相談対応のみで終了	２件	支援開始前に中断	１件

(3) その他の相談機関との連携

①地域包括支援センター及び民生委員等との連携（地区民協定例会月１回）

②山形県地域包括ケア総合推進センター移動法律相談　（９月１１日／社協相談室）１件

③第４回飯豊町ライフステージサポート委員会

第４回	日時	令和７年７月８日（火曜）13:30～15:10
	場所	役場庁舎　３階委員会室
構成員	【構成員】 （健康福祉課長）宮川千鶴子　（教育総務課長）横山　昌則 （福祉室長）舩山智香子　（こども家庭健康室長）長岡　佳奈 （住民室長）本間　真紀　（住宅政策室長）勝見賢太郎 （税務室長）五十嵐恵美　（上下水道室）鈴木　直記	

2 生活福祉資金貸付事業

（山形県社会福祉協議会より一部事務受託）

令和７年度の相談件数及び申請件数は、昨年度と比較して大幅に減少しました。

(1) 貸付状況　（過去４年比較）

年　度	4年度	5年度	6年度	7年度
相談件数※電話含	１６件	３件	１件	１件
貸付件数（申請）	0件 (1 件)	１件 (1 件)	１件 (1件)	１件 (1 件)
教育支援資金	０件	０件	０件	０件
福祉資金（緊急小口除）	１件	０件	０件	０件
緊急小口資金	０件	１件	１件	１件
総合支援資金	０件	０件	０件	０件
年度内貸付決定額	０円	100 千円	50千円	50千円

(2) 年度内貸付決定世帯の状況（低所得世帯　１件）

(3) 借受件数　　３５件（令和8年3月31日現在）

①貸付期間中　０件　②償還期間中　３５件　③償還猶予期間中　０件

3 臨時特例つなぎ資金貸付事業

（山形県社会福祉協議会より一部事務受託）

離職者を支援するための公的給付制度等を申請している住居のない離職者に対して、生活費を迅速に貸付けする制度については、貸付実績はありませんでした。

4 福祉更生資金貸付事業

貸付限度額：6 万円以内
貸付期間：12 ヶ月以内
（無利子・保証人不要）

物価上昇によりエンゲル係数が高まり、光熱費や携帯電話料金等が支払えない等といったケースが多く、特にひとり親世帯への貸付実績が増えている状況です。

(1) 貸付状況（過去４年比較）

年　度	４年度	５年度	６年度	７年度
①貸付件数	８件	１０件	１５件	１６件
内単身高齢者	３件	６件	１１件	７件
内ひとり親世帯	１件	０件	１件	５件
②年度内貸付決定金額	381,000 円	460,000 円	620,000 円	790,000 円

(2) 不良債権の状況（令和８年３月 31 日現在）

１年以上償還が滞っているケース	件数	金　額	長期滞納者への対応
	９件	３７６，１００円	支払督促及び個別指導（随時）

(3) 資金管理状況

①令和７年度内不能欠損額　　２５，０００円（１件）

②令和７年３月３１日現在の資金原資額 １，４４０，０３４円（前期繰越金）

③令和８年３月３１日現在の資金原資額 １，４１５，０３４円（②－①）

④貸出金総額（令和８年３月３１日現在）　８２０，１００円（前年比８６，０００円増）

	⑤令和８年３月３１日現在の預金残高　　５９４，９３４円　(③－④)
5 フードサポート事業 （赤い羽根共同募金/生活困窮者への緊急支援活動助成事業） （山形県/生活困窮者食料品提供支援事業）	「生活費がない」「物価高騰の影響で食料品が買えない」等の困窮状態にある方に対する緊急支援として無償で食料品等を提供するフードバンクの利用件数は、昨年度に引き続き 100 件を超えており、昨今の物価高騰に伴い、食費に回す余裕がなく、お米が満足に買えなかったり、菓子や飲料などの嗜好品の購入を控える世帯が多く見られました。

(1) 食料品の寄付の受け入れ状況　　３９件（前年比６件増）

個　人	寄付のあった日	食品等の種類
匿名希望　様（　中　）	令和８年４月 17 日	乾麺
匿名希望　様（ 萩生 ）	令和８年４月 18 日	玄米（13 kg）
匿名希望　様（　椿　）	令和８年４月 24 日	玄米（30 kg）
匿名希望　様（　椿　）	令和８年７月２日	漬物の素他
匿名希望　様（手ノ子）	令和８年７月 10 日	玄米（30 kg）
匿名希望　様（ 松原 ）	令和７年７月 23 日	清涼飲料水
渡部久美子様（ 萩生 ）	令和７年７月 23 日	乾麺 他
髙橋もと子様（　中　）	令和７年７月 24 日	乾麺 他
山口　明美様（ 松原 ）	令和７年７月 25 日	野菜各種
新野農産　様（ 添川 ）	令和７年７月 28 日	野菜各種
匿名希望　様（手ノ子）	令和７年７月 28 日	野菜各種
伊藤　佐市様（　椿　）	令和７年７月 28 日	野菜各種
井上　清人様（　椿　）	令和７年７月 28 日	野菜各種
匿名希望　様（ 高峰 ）	令和７年７月 28 日	野菜各種
匿名希望　様（　椿　）	令和７年８月 12 日	玄米（30 kg）
新野農産　様（ 添川 ）	令和７年８月 22 日	野菜各種
今　照夫　様（手ノ子）	令和７年８月 25 日	乾麺　他
遠藤　裕子様（　椿　）	令和７年８月 29 日	乾麺　他
匿名希望　様（長井市）	令和７年９月１日	レトルト食品
匿名希望　様（　椿　）	令和７年９月 17 日	煎茶（100ｇ６袋）
匿名希望　様（　椿　）	令和７年９月 22 日	玄米（40 kg）
匿名希望　様（ 小屋 ）	令和７年９月 25 日	乾麺　他
嶋貫美知子様（　中　）	令和７年９月 27 日	乾麺　他
匿名希望　様（　椿　）	令和７年 10 月３日	調味料　他
匿名希望　様（　椿　）	令和７年 10 月３日	玄米（60 kg）
匿名希望　様（手ノ子）	令和７年 10 月３日	乾麺（７袋）
匿名希望　様（ 萩生 ）	令和７年 10 月７日	白米（10 kg）
匿名希望　様（ 添川 ）	令和７年 10 月 20 日	乾麺（25 袋）
佐藤　正彦様（ 黒沢 ）	令和７年 10 月 27 日	お茶（1 箱）
新野農産　様（ 添川 ）	令和７年 10 月 28 日	野菜各種
遠藤　裕子様（　椿　）	令和７年 11 月６日	玄米（30 kg）
匿名希望　様（手ノ子）	令和７年 12 月２日	玄米（30 kg）・乾麺
舟山　実　様（ 松原 ）	令和７年 12 月 24 日	白米
佐藤　正彦様（ 黒沢 ）	令和８年１月 20 日	清涼飲料（1 箱）
匿名希望　様（ 岩倉 ）	令和８年１月 22 日	加工食品（1 箱）
匿名希望　様（ 添川 ）	令和８年２月２日	乾麺　他
匿名希望　様（手ノ子）	令和８年２月 10 日	乾麺　他
匿名希望　様（小白川）	令和８年３月２日	乾麺　他
匿名希望　様（ 黒沢 ）	令和８年３月 24 日	調味料　他
団体・企業等	寄付のあった日	食品等の種類
匿名希望　様	令和７年６月 27 日	BOX ティッシュ　他
株式会社デンソー山形　様	令和７年 11 月 21 日	食品・日用品
生活協同組合 共立社西置賜生協様　様	令和７年 12 月 15 日	食品
社会福祉法人いいで福祉会　様	令和７年 12 月 25 日	乾麺・調味料
株式会社セブンイレブンジャパン様	令和８年１月 21 日	食品・日用品

(2) 食料品提供の支援状況

<table>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th colspan="2">年　　度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>6年度</th><th>7年度</th></tr>
<tr><td colspan="2">①延利用件数</td><td>１１２件</td><td>１２７件</td><td>１２３件</td><td>１１２件</td></tr>
<tr><td></td><td>内宅配提供</td><td>６２件</td><td>８５件</td><td>６５件</td><td>３５件</td></tr>
<tr><td colspan="2">②年度内利用世帯数</td><td>４５件</td><td>４５件</td><td>３１件</td><td>２９件</td></tr>
<tr><td></td><td>単身高齢者世帯</td><td>２６件</td><td>３１件</td><td>１１件</td><td>１５件</td></tr>
<tr><td></td><td>単身世帯（高齢者以外）</td><td>３件</td><td>３件</td><td>８件</td><td>５件</td></tr>
<tr><td></td><td>その他の世帯</td><td>１６件</td><td>１１件</td><td>１２件</td><td>９件</td></tr>
</table>
(3) フードパントリー事業（山形県補助）
①食料品等の支援が必要な方が直接提供を受けるイベントの開催（年２回）
②食料品等の新たな寄付者を開拓する事業
(4) 食費高騰の影響を受ける方々のふだんの暮らしを支える事業（共同募金配分）
①生活困窮者等に食料品を提供するための在庫不足の解消
②支援が必要な世帯の生活状況を詳細に把握し、適切な支援へのつなぎ
</td></tr>
<tr><td>6 災害救済金交付事業</td><td>
災害により住宅が全壊、半壊又は床上浸水した世帯に対し義援金をお届けしました。
<table>
<tr><th>被害規模</th><th>交付額</th><th>件数</th><th>地区別</th></tr>
<tr><td>全焼</td><td>60,000円</td><td>2件</td><td>中（1）　手ノ子（1）</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>7 レクリエーション用具貸出事業【地域における公益的な取組み】</td><td>
法人が貸出用として所有しているレクリエーション用具の貸し出しを通じて、サロンや町内グループにおける交流活動や余暇活動を支援してきました。
①貸出件数：　１２件（前年比　３件減）
</td></tr>
<tr><td>8 車椅子貸出事業【地域における公益的な取組み】</td><td>
障がい者の外出支援や病気等によって一時的に車椅子が必要となった世帯に対し無料で貸し出しを行いました。貸出期間は原則的に１ヶ月となっています。
①貸出件数：　１３件（前年比　８件減）
</td></tr>
<tr><td>9 中学校同級会支援事業</td><td>
若者の地元への定住及び出会いの場を築いていくための一助として中学校同級会の定期開催を勧奨し、若い世代に対して郷土への愛着や理解づくりを行いました。
①中学校卒業生に同級会開催予告メッセージ交付（飯豊中：５７名）
</td></tr>
<tr><td>10 住民の社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助（ボランティアセンター事業）</td><td>
町内でボランティア活動を行う団体等の立ち上げ及び町民のボランティア活動への理解促進に向けた取り組みを進めてきました。
(1) 地域における福祉活動の推進体制の整備
①置賜８市町が主催する「猫の譲渡会」への協力（２月１３日）
②ほほえみカー添乗ボランティアの確保及び養成
③除雪ボランティア立ち上げに向けた支援（ゆいの里除雪支援組合）
(2) ボランティアセンター機能充実
①ボランティア登録件数（個人１件・団体１件）
</td></tr>
<tr><td>11 ボランティア団体等への支援</td><td>
地域での支えあい活動を資金的に支え、町内のボランティア活動を推進するためにボランティア活動振興基金を財源として活動費の助成を新たに行いました。
(1) ボランティア団体等活動費助成（助成金の額）上限額40,000円（１団体）
①助成件数　９団体　（内除雪ボランティア　７団体）
②助成金額合計　３５５，０００円
(2) ボランティア団体等への支援
①ボランティア保険料の半額助成件数
（基本プラン　３４６人・天災地震補償プラン５９件）
</td></tr>
<tr><td>12 災害発生時のボランティア活動に関する事項</td><td>
災害発生時のボランティア活動に対する情報収集等が円滑に行われるように次の取り組みを行いました。
(1) 飯豊町災害ボランティア支援ネットワーク連絡会（８月２９日）
(2) 飯豊町災害ボランティアセンター設置運営訓練（１０月１９日）
</td></tr>
<tr><td>13 青少年ボランティアの育成</td><td>
福祉教育の推進及び青少年の健全育成につながるボランティア体験活動として新しい人づくりを進めるための交流イベントを企画しました。
(1) ブルーペイントプロジェクトの実施企画
飯豊町役場庁舎駐車場（令和７年８月９日/参加者１５名）
(2) レモネードプロジェクトへの協力
</td></tr>
</table>

14 次世代育成・福祉学習の推進	福祉関係者及び本会職員等がその知識や経験を活かし、地域で実施される研修会や学校の授業等に講師として伺い、子供たちの「福祉のこころ」を育てるための取組みを行いました。 (1) 学校での福祉教育の授業に取り入れていただくための題材を作成 (2) 地域支え合い推進員による出前講座
15 成年後見制度の普及及び「法人後見」事業の立ち上げに関する事項	今後の法人後見のあり方等の検討及び研修を重ね、地域の実情に合った法人後見を安定的に実施するための体制づくりを進めました。 (1) 置賜成年後見センターと連携した普及啓発 (2) 法人後見立ち上げのための準備 ①実施社会福祉協議会への視察・相談（１件） ②勉強会・研修会への参加（3 回）
16 いのちのバトン設置普及事業 （飯豊町一部委託）	単身高齢者世帯だけでなく日中一人になる高齢者世帯など、「気になる世帯」を特定し、行政及び民生委員との連携により普及拡大に努めてきました。 【情報キット管理状況】

購入数	設置済数	撤去済数	残数	設置件数	撤去件数	現在設置数	撤去済数	(未設置)残数
600	279	209	112	19	4	294	213	93
平成 28 年度購入分	令和 7 年 3 月末日現在			令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月			令和 8 年 3 月末日現在	

①情報シートの更新についても担当民生委員が必要に応じて随時対応を図ってきました。

17 生活事故防止・暮らしの安心・安全のための啓発活動	交通事故や雪害事故防止に向けた啓発活動を関係する福祉団体やヘルパー訪問世帯、その他要援護世帯に対して情報を発信し注意喚起しました。
18 おしどり金婚さん記念品贈呈事業	山形新聞社が主催する「おしどり金婚さん顕彰事業」の趣旨に賛同し、令和７年度に金婚式を迎えられたご夫婦に対し記念品を贈呈し祝福しました。 ①該当夫婦：７組　②贈呈式：１０月１６日（町民総合センター）
19 飯豊町歩行型除雪機械貸出事業	自宅周辺の除排雪作業を町民が行う場合に飯豊町が所有する歩行型除雪機を貸し出す事業を昨年度に引き続き実施しました。 ①貸出件数　４件（令和７年１２月２５日～令和８年３月３１日） ②貸出期間　延べ１９日 ③除雪機種類　３台（２４馬力:１台・１５馬力:１台・１０馬力:１台）
20 第３次飯豊町地域福祉活動計画の推進及び進行管理（計画期間５年のうち１年目）	「第３次飯豊町地域福祉計画・地域福祉活動計画（期間:令和７年４月から５年間）」を推進するため、項目ごとに関係機関と連携しながら、１年目として主に次の取り組みを推進してきました。 ①無料職業紹介事業の実施に向けた準備（職業紹介責任者の養成） ②子どもの居場所づくりに関する事項（まちづくりセンターとの連携）

（２）福祉サービス利用援助事業　所管:総合福祉管理室

項　目	内　容
1 福祉サービス利用援助事業（山形県社会福祉協議会受託） 基幹的社協／ 専　門　員（２名配置） 生活支援員（２名配置）	権利擁護分野のケースワークにおける中心的な事業として、社会保障制度へのつなぎ役、さらには成年後見制度を補完するという役割を果たしてきました。 権利擁護ニーズが増えている中で新規契約件数は４件となり、課題となっていた生活支援員の増員が図られました。 (1) 援助の状況

①利用に関する相談件数	２４８件（前年比１８４件増）
②延べ支援回数	年間７３回提供（前年比１５回増）

(2) 利用者の状況

年　度		4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
利用実人数（3月31日現在）		６件	６件	５件	７件
年度内	内新規契約者	１件	１件	１件	４件
	内成年後見移行者	０件	０件	０件	１件
	内契約解除者（上記除く）	０件	１件	２件	１件
態様	認知症高齢者	２件	３件	２件	１件
	知的障がい者	３件	３件	３件	４件
	精神障がい者	１件	０件	０件	１件

	その他	０件	０件	０件	１件

2 福祉サービス等利用者の金銭管理 【令和7年12月～】	物忘れ等があり日常生活を送るために金銭管理のお手伝いが必要とされる住宅型有料老人ホームの入居者や本会が提供する福祉サービス等の利用者に代わって金銭管理を行う事業を立ち上げ対応しました。 (1) 契約件数　　５名（令和８年３月現在） (2) 預かりの状況 （①訪問介護サービス利用者　２名　　②有料老人ホーム入居者　３名）

（３）共同募金配分金事業　　所管:総合福祉管理室

■配分区分１－令和６年度共同募金による市町村配分事業－

項　　目	内　　容
1 単身高齢者のための会食サービス事業 【老人福祉活動費】	要介護状態にない概ね７５歳以上の単身高齢者を対象に、ふれあいの場の提供を通じて、孤立感の解消に繋げていくための会食会を地元民生委員の協力を得て、地区まちづくりセンター単位で実施しました。

地区	実施日	場所	参加人数
西部地区	令和７年 ５月　９日	西部地区まちづくりセンター	18 人
	令和７年 10 月　３日	西部地区まちづくりセンター	14 人
東部地区	令和７年 ６月　５日	東部地区まちづくりセンター	16 人
中部地区	令和７年 ６月 10 日	さかい食堂	20 人
白椿地区	令和７年 ６月 11 日	白椿地区まちづくりセンター	18 人
中津川地区	令和７年 10 月 30 日	白川荘	12 人
	令和８年　２月 20 日	（配食弁当）	19 人

2 ふれあいグラウンドゴルフ大会開催事業 【老人福祉活動費】	高齢者の健康づくりを推進し、地元の民間福祉活動をみんなで応援していくためにチャリティーイベントとして第１５回大会を競技団体の協力を得て実施しました。 ①期日：１０月８日（黒沢スワンパーク）②参加者：６３名（前回比１２名増） ③共催・競技主管団体：町老人クラブ連合会・町グラウンドゴルフ協会
3 在宅介護者の集い開催事業【老人福祉活動費】	在宅において配偶者や親の介護をしている方々同士の交流を図りながら「情報収集」と「息抜き」をしてもらう場として開催しました。 ①期日：１２月６日（町民総合センターあ～す）　②参加者：１１名
4 子育てサロン活動育成支援事業 【児童・青少年福祉活動費】	町内の母親たちが主体となり自主的に活動を続けている育児サークルに対し活動支援を行いました。 ①キッズワールド　（２０年目）　　②年間活動回数：６回
5 福祉の心推進事業 【児童・青少年福祉活動費】	祖父母に対する日頃の想いや感謝の気持ちを絵手紙に込め、敬老の日に贈ることにより、小学生に豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的として「第１５回おじいちゃん、おばあちゃんへの絵手紙コンテスト」を町老連と共同で主催しました。 ①募集対象：飯豊町内小学校に在学する児童 ②応募総数：２６５編 ③審査委員会：令和７年９月４日（審査委員６名） 最優秀賞（低・高学年各１編）・優秀賞（低・高学年各２編）ほか決定 ④後援団体：飯豊町／飯豊町教育委員会／飯豊町民生委員児童委員協議会／飯豊町ＰＴＡ連絡協議会
6 小地域見守り活動支援事業 【福祉育成援助活動費】	主に地域住民が抱える様々な「生活課題」を専門機関に橋渡しする役割を担う地域福祉推進委員の活動が効果的に推進することができるよう必要な情報提供を行い、気になる世帯の早期把握に向けた連絡調整等を図ってきました。 ①地域福祉推進委員　　町内：６９名
7 社協だより「しあわせ」の発行 【福祉育成援助活動費】	住民の福祉への関心を高めるための情報を掲載した機関誌を年２回発行しました。また、地元企業等から広告協賛をいただきながら紙面の充実に努めました。 (1) 発行部数　①第１３９号（令和７年９月１日発行）：２，４００部 ②第１４０号（令和８年２月５日発行）：２，４００部 (2) 広告協賛　①協賛件数　２０社（10千円広告：11枠　／5千円広告：9枠）
8 地域共生型ふれあいいきいきサロン活動育成支援事業 【福祉育成援助活動費】	社協が支援する「ふれあい・いきいきサロン」の育成は、それぞれのサロンの自主性を尊重しながら継続に向けた支援を続けてきました。 具体的な支援としては、活動費の助成に加え、レクリエーション用具の貸出し、サロン運営をリードする人材のフォローが主となっています。

<table>
<tr><td></td><td>（1）町社協が支援する高齢者サロンの活動状況
<table>
<tr><th>団体名（継続年数）</th><th>年間回数</th><th>団体名（継続年数）</th><th>年間回数</th></tr>
<tr><td>①東山あけぼの会　（２３）</td><td>５１</td><td>②下椿いきいきクラブ（２３）</td><td>１４</td></tr>
<tr><td>③小原ほのぼの会　（２３）</td><td>１２</td><td>④荻いきいきクラブ　（２２）</td><td>４８</td></tr>
<tr><td>⑤高野寺分いきいきクラブ（２０）</td><td>５１</td><td>⑥向原いきいきクラブ（１９）</td><td>５２</td></tr>
<tr><td>⑦沖いきいきクラブ　（１５）</td><td>５８</td><td>⑧吉長いきいきサロン（１４）</td><td>１１</td></tr>
<tr><td>⑨坪沼いきいきサロン（１４）</td><td>５０</td><td>⑩大旦いきいきサロン（１３）</td><td>７</td></tr>
<tr><td>⑪中洞いきいきクラブ（１２）</td><td>３３</td><td>⑫辻いきいきクラブ　（１２）</td><td>５１</td></tr>
<tr><td>⑬ゆいの里たかみねサロン（１１）</td><td>６０</td><td>⑭中ノ目北いきいきクラブ　（８）</td><td>４９</td></tr>
<tr><td>⑮中部地区いきいきサロン（１）</td><td>４５</td><td>⑯上町いきいきサロン（再１）</td><td>１４</td></tr>
</table>
（2）ふれあい・いきいきサロン運営担当者経験交流会“広げようサロンの輪サミット”の開催
①開催日：２月２５日／町民総合センター「あ～す」　（参加者２８名）</td></tr>
<tr><td>9　みんなの居場所フリースペース「エール」の開放及び「エールカフェ」の開催</td><td>ひきこもり、困窮、障がいなどの問題を抱える社会とのつながりが弱い若者等が出会い社会と「つながり続ける」ための取り組みとして「フリースペース・エール」を利用した集まりを築きました。
（1）イベント開放　年５回
①8月２７日　②9月２４日　③１０月２９日　④１１月２６日　⑤１２月２４日
（2）企画内容　新聞紙バックづくり　クリスマス飾り制作　等</td></tr>
<tr><td>10 町内福祉団体が行う福祉活動への助成</td><td>地域福祉の推進を図るために福祉関係団体が行う活動に対し助成を行いました。
①老人クラブが行う地域支え合い事業（飯豊町老人クラブ連合会）
②身体障がい者機能回復訓練事業（飯豊町身体障がい者福祉協会）
③ＮＰＯが行う育児サポート事業（特定非営利活動法人ほっと）</td></tr>
</table>

■配分区分２－令和６年度共同募金による地域福祉・在宅福祉事業－

<table>
<tr><th>項　　目</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>1 高齢男性のための新たな居場所開発事業</td><td>高齢者の閉じこもり防止や認知症予防の取り組みだけでなく、マージャンを通じて地域住民の交流機会の創出につながりました。
（1）健康マージャンの普及及び研究調査
西川町のさらぬまサロン視察（令和７年８月 22 日）
（2）全自動麻雀卓の設置　（中部まちづくりセンター　１台・西部まちづくりセンター　１台）
（3）第１回健康麻雀大会の開催
①日　　時　　令和８年２月 22 日（日）
②会　　場　　中部地区まちづくりセンター
③出場範囲　　飯豊町内に在住の方であればどなたでも
④参加人数　　定員 19 名（内高齢男性 10 名）</td></tr>
<tr><td>2　支え合いの地域づくりと福祉教育実践事業</td><td>子どもたちも地域の一員であることの自覚と思いやりの心を育むことを目的として、関係機関や学校に積極的に提案を重ね出前講座等を実施していきました。
また、閉校する２校の校歌を使ってシニア向けの体操を考案し DVD 制作を行い町内の高齢者サロン等へ配布することで歴史ある学校の校歌と思い出を残す取り組みを実現しました。
（1）職員等による出前講座等
①手ノ子小学校　高齢者疑似体験（6 月 6 日）
②添川小学校　福祉の心と高齢者理解（11 月 27 日：2 コマ）
校歌を使った介護予防体操の練習（12 月 4 日）
介護予防体操の地域発表（12 月 18 日）
③飯豊中学校　認知症サポーター養成講座（2 月 5 日・16 日）
（2）校歌を使ったシニア向け介護予防体操の開発
（手ノ子小学校・添川小学校）</td></tr>
</table>

■配分区分３－令和７年度地域歳末たすけあい配分事業－

<table>
<tr><th>項　　目</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>1 経済的支援を必要とする世帯への商品券進呈事業【在宅配分】</td><td>生活が困窮していると認められる世帯の暮らしを支援するために民生委員と連携し、町商工会が発行する商品券をお届けしました。
※配分審査委員会（１２月１６日）／民生委員による戸別配分（１２月２５日）</td></tr>
</table>

〔配分世帯〕全６０件　（前年比２件減）

世帯分類	内訳	内　　容
①継続的支援が必要な世帯	３６件	１１,０００円相当の商品券
②生活保護に準ずる世帯	１７件	１４,０００円相当の商品券
③被災世帯	１件	１０,０００円相当の商品券
④民生委員が必要と認める世帯 【一時的に支援が必要な世帯】	６件	１１,０００円相当の商品券

2 単身高齢者等を対象とした歳末見守り訪問事業 【地域福祉活動配分】	日常的な支援や見守りが必要と思われる概ね７０歳以上の単身高齢者等を対象に歳末時期に民生委員が一斉に安否確認を行いました。 ※配分審査委員会（１２月１６日）／民生委員による戸別配分（１２月２５日） ①配分世帯：１００世帯（前年比１６件減）
3 町内の障がい者施設が行う活動への助成 【地域福祉活動配分】	町内の障がい者施設が年末に実施するクリスマスイベントに対して、新たに配分助成を行い、利用者の福祉向上を図りました。 ※配分審査委員会（１２月１６日） ①配分先：福祉事業所でんでん、あゆむ・いいで
4 要保護・準要保護認定児童激励支援事業 【地域福祉活動配分】	要保護・準要保護認定児童を対象として援助活動を強化していくことを目的として１児童につき３,０００円分の図書カードを贈りました。 ※配分審査委員会（１２月１６日）／民生委員による戸別配分（１２月２５日） ①対象児童数：１２件（前年比　３件減）
5 ボランティアによる単身高齢者世帯への福祉年賀状作成事業 【地域福祉活動配分】	町内に居住する単身高齢者及び軽費老人ホーム（ケアハウス）入所者に対して特定非営利活動法人ほっとのメンバーが、手作り年賀状の作成に取り組みました。 ※配分審査委員会（１２月１６日） ①作成枚数１５４件（前年比１７件減）

（４）介護福祉移動支援事業　　所管：総合福祉管理室

項　　目	内　　容
1 介護福祉移動支援事業 （飯豊町受託）	地理的な要因から通所介護サービスを受けることができない者及び腎臓機能障害により人工透析療法を受けており定期的に医療機関に通院することが必要な者等に対し、自宅から介護事業所又は医療機関等までの送迎を行なうことにより、本人の自立支援とその家族の心身の負担を軽減し、福祉の増進を図ることを目的とする事業を町からの委託を受けて実施しました。 【提供体制】 ①運 転 手　７名（常勤兼務3名・非常勤専従1名・非常勤兼務3名）②調整担当　１名（常勤兼務） 【使用車両】 ①リース車両　１台（ワゴン車１台）②法人所有車　３台（うち軽自動車３台） 【実施内容】 ①自宅から町内の通所介護サービスを提供する事業所までの送迎 ②自宅から透析を行う町外の医療機関までの送迎

月別	①通所介護送迎		②透析患者輸送		③介護予防事業送迎	
	稼働日数	利用人数	稼働日数	利用人数	稼働日数	利用人数
4 月	17	53.5(6)	11	13(1)	0	0(0)
5 月	18	53.5(7)	8	11.5(1)	0	0(0)
6 月	17	43(6)	11	10(1)	0	0(0)
7 月	17	51(7)	6	12(1)	0	0(0)
8 月	16	56(7)	11	12(1)	0	0(0)
9 月	18	57(8)	10	6(1)	0	0(0)
10 月	17	47(7)	11	11(1)	0	0(0)
11 月	17	56(7)	12	6(1)	0	0(0)
12 月	19	59(6)	0	0(0)	0	0(0)
1 月	16	50(6)	0	0(0)	0	0(0)
2 月	17	44(5)	0	0(0)	0	0(0)
3 月	18	47(6)	0	0(0)	0	0(0)
合計	207	617(78)	80	81.5(8)	0	0(0)

（注1）利用人数は延べ利用者数とし、（　）に実利用者数（注2）利用人数は往復で1人とし、送りのみの場合は0．5人

（５）福祉団体が行う活動への支援　（事務局担当）　所管：総合福祉管理室

項　　目	内　　容
1 飯豊町民生委員児童委員協議会 （会長　山口　明美） ※令和７年11月まで伊藤佐市	地域における身近な福祉の担い手として活躍する民生委員児童委員に対し協議会の運営並びに必要な支援と情報提供を行ってきました。 ①民生委員児童委員　　３６名　　②主任児童委員　２名
2 飯豊町老人クラブ連合会 （会長　木村　勝男）	高齢者が健康づくり活動や友愛活動を通して心豊かな地域社会の実現を目指し、老人クラブ活動の充実を図るために必要な支援と情報提供を行ってきました。 ①単位老人クラブ数　　１１クラブ ②会員数　５１０名（前年同月比２２名減）※３月３１日現在
3 飯豊町ゲートボール連合会 （会長　鈴木　廣志）	町内のゲートボール競技団体に対し必要な支援を行ってきました。大会プログラム等の作成は会員が担っていることで事務の負担は軽減しています。 ①支部数　５支部　　※３月３１日現在
4 飯豊町身体障がい者福祉協会 （会長　小松　茂雄）	身体に障がいをもつ方による自立更生のための当事者組織として活発な社会参加活動が推進できるよう必要な支援と情報提供を行ってきました。 ①会員数　４３名（前年同月比５名減）※３月３１日現在
5 飯豊町戦没者慰霊祭実行委員会 （会長　木村　勝男）	戦没者の方々の御霊を慰めるため、遺族会が中心となって挙行する慰霊祭の事務を担ってきました。 ①実行委員会（６月１２日）　②戦没者慰霊祭（７月２３日）
6 飯豊町共同募金委員会 （会長　髙橋　弘之）	共同募金に係る執行業務及び募金管理事務を県共同募金会の指導をもとに行ってきました。 ①運営委員会（６月１１日）　②配分審査委員会（１２月１５日）
7 飯豊町社会福祉法人連絡会 （会長　髙橋　弘之）	社会福祉法人が持つ専門性を活かし、情報の共有、連携及び協働を図り、地域の課題解決に取り組むことを目的とした連絡会の事務局を担いました。 ①定期総会（５月１０日）
8 飯豊町椿地区公共施設防災対策協議会 （会長　伊藤　勝昭）	周辺の公共施設における災害発生時の連係を確認し合うとともに利用者の安全を確保するために必要な検討を行ってきました。 ①隣接施設からの火災を想定した合同防災訓練を実施（10月22日/椿地区あ～す近郊）
9 飯豊町移送付添ボランティア連絡会	移送サービスの付添いを必要とする方に対し添乗のお手伝い等を行うボランティアの育成及び活動支援を行いました。 ①透析患者移送付添ボランティア登録者数　　４名※３月３１日現在 ②ほほえみカー添乗ボランティア登録者数　１１名※３月３１日現在

５　介護保険及び障がい福祉サービスに関する事業【介護拠点】

（介護サービス及び介護予防サービス、地域支援事業等）

（１）高齢者介護予防事業　所管：総合福祉管理室・自立支援介護室

項　　目	内　　容
1 地域介護予防事業 （飯豊町受託）	□事業概要：高齢者の要介護状態になることの予防又は要介護状態等の軽減もしくは悪化の防止を目的として、中津川地区の65歳以上の者を対象に行う「ゆうゆうクラブ」事業について飯豊町から委託を受けて行いました。 ①運営体制：　拠点数　３ヶ所/サポーター数　６名/ 送迎ボランティア　９名 ②実利用者：　　２８人（前年比６人減） ③実施回数　：　７０回（前年比３回減） ④延利用者数：５３７人（前年比７６人減）

地区名	会場	活動回数	実利用者	延べ利用者	1回平均
中部ゆうゆう	ひまわり館	23回	8人	148人	6.4人
白川ゆうゆう	ひまわり館	23回	9人	155人	6.7人
岩倉ゆうゆう	岩倉公民館	24回	11人	234人	9.8人
合　　計		70回	28人	537人	7.7人

2 らくらく筋トレ教室事業 （飯豊町受託）	□事業概要：町の地域支援事業及び健康いいで２１に基づき、高齢社会における生活自立度の向上と健康寿命の延伸を基本目標に、常時指導員を配置し、トレーニングマシン等を使用した筋力トレーニング・有酸素運動等の提供及び指導を飯豊町から委託を受けて行いました。

7年度の目標	①更なる介護予防の推進と元気な高齢者の育成に寄与していきます。 ②個別データ及びトレーニング結果の評価などサービスの向上を図ります。
結果と評価	①令和7年度は年間3,000人の目標までは至らず、特に土曜日の利用が低迷しています。 ②新規登録も17人と伸び悩んでおり、当事業のPR不足が課題となっています。
主な課題	①土曜日の利用者が少ないため、午前のみの半日の営業も含め検討する必要がある。 ②利用者の声や筋トレを生活の中に取り入れ習慣化することの意義をSNS等で活用し広く発信していくことが重要である。

□らくらく筋トレ教室の事業業績

①年間延利用者数	目標／　３，０００人	実績／　２，７１３人
②年間新規登録	目標／　３０人	実績／　１７人

【参考】利用者の状況　(件)

項　目	4年度	5年度	6年度	7年度
①年度内新規登録(登録者数)	16人(116人)	21人	39人	17人
②延べ利用者数	1,982人	2,497人	3,031人	2,713人
③稼働日数	278日	291日	290日	289日
④1日当たり平均利用者	7.1人	8.6人	10.5人	9.4人

（２）生活支援体制整備事業　　所管:総合福祉管理室

項　目	内　容
1 地域支え合い推進員配置事業(飯豊町受託)	日常生活上の支援が必要になっても住み慣れた地域で安心して、生きがいをもって暮らすことのできる地域づくりを目指しながら、「住民が主体」となった支え合い活動の取り組みを推進してきました。 【主な業務内容】 ①地域のサロン、居場所（いっぷぐあが家・みんなこ家）への活動支援 ②生活支援コーディネーターの資質向上に関する研修会への参加（８回） ③移送サービス付添ボランティア連絡会の運営補助 ④単身高齢者のための会食サービス事業への参加（６回） ⑤広報「いいで」地域支え合い推進員通信（連載） ⑥除雪有償ボランティア団体の事務的な支援
2 飯豊町除雪体制づくりプロジェクト会議の設置運営	住民、共助団体、関係機関及び町が連携協力し、地域に密着した宅地除雪等を行うための協議体を設置し、冬期間の住み良い地域環境の向上に向けて情報交換や共通事項について協議を行いました。

第１回	日時	令和　７年　１０月３０日
	場所	飯豊町健康福祉センター
第２回	日時	令和　８年　３月１９日
	場所	飯豊町健康福祉センター
構　成	【委　員】　委員長:冨永　春次氏 除雪共助団体、支援組織等、地域で除雪ボランティアを行う団体 克雪体制づくりアドバイザー、公益社団法人長井・西置賜地域シルバー人材センター飯豊事務所長、町民生委員児童委員協議会 町部落長等会、町地域整備課建設室、町企画課総合政策室、町社会教育課まちづくり室、町総務課防災管財室 【アドバイザー】二藤部　久三（克雪体制づくりアドバイザー） 【事務局】飯豊町健康福祉課・社会福祉協議会	

（３）居宅介護支援事業【ケアマネジメント】　所管:地域生活支援室

項　　目	内　　容

1 居宅介護支援事業
（介護保険指定居宅介護支援事業者）
【対象：要介護１～５】

［料金関係］08.3現在

区分	料　金
要介護1・2	14,090円/月
要介護3～5	17,340円/月

※特定事業所加算（Ⅲ）
3,230円含
（注）初回加算3,000円別途

□事業概要：要介護者及び要支援者が、必要な介護サービスを適切に利用し、できる限り自立した生活が行えるようケアマネジャーが本人及び家族の意向や心身の状況、環境等を勘案してケアプランを作成し、サービス事業者と連絡調整等を行います。この内、要支援者(予防給付対象者)に対し「介護予防サービス計画」を作成する業務は飯豊町地域包括支援センターから委託を受けて行っています。

7年度の目標	①事業経営の安定化を図るために、3名のケアマネで月平均120人（予防含）以上を確保する。 ②ヤングケアラー問題に関する研修の機会を作る。 （対策）健康福祉課との情報の共有、リアルタイムでの空き情報の共有医療機関への営業等
結果と評価	① 目標の120人を達成することが出来ましたが、前年度の業績を上回ることはできませんでした。傾向としては、予防の比率が3割を超えています。
主な課題（今後の方針等）	①入所傾向の強まりがあり時期的な落ち込みを平準化するため、営業活動に力を入れる。 ②ICT化を強化し、担当件数増につなげていく。

□利用状況／業績

(1)居宅介護支援事業

①年間延利用者数	１，０１２人（前年比２２人減）	
②月平均利用者数	目標／　８４人	実績／　８４．３人
③収入額	１５，５４１千円（前年比４３６千円減）	
④実利用者数	８５人※令和8年3月現在（前年比２人減）	

(2)介護予防支援事業の受託

①年間延利用者数	４４２人（前年比　９人増）	
②月平均利用者数	目標／　３６人	実績／　３６．８人
③収入額	４，７８９千円（前年比９７千円増）	
④実利用者数	３２人※令和8年3月現在（前年比５人減）	

［対象者］要支援１及び２
［単価］月額10,860円
（初回の場合）4,420円＋初回加算3,000円、連携加算3,000円、支援加算440円
（初回以外の場合）4,420円＋支援加算6,440円

2 介護予防ケアマネジメント業務（第１号介護予防支援事業）
（飯豊町地域包括支援センター受託）
【対象：要支援１及び２】

【参考】ケアプラン及び予防プラン作成件数　（件）

項　目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
介　護	885	1,019	998	1,034	1,012
予　防	276	460	424	433	442
合　計	1,161	1,479	1,422	1,467	1,454

3 家族介護支援事業
（飯豊町受託）

町からの委託を受けて、家庭介護者の相談及び介護に関する知識、技術の習得のための教室を4回実施しました。

(1) 家族介護教室事業

期日・場所（参加した介護者）	内　容
令和７年　８月２７日 町民総合センター（20名）	「睡眠の質と腸活について」 講師：ヤクルト販売株式会社健康管理士上級指導員・栄養士　廣瀬直美氏
令和７年１０月２３日 健康福祉センター（12名）	「誤嚥性肺炎について」 講師：公立置賜総合病院　言語聴覚士　金子恵未　氏
令和７年１２月　６日 町民総合センター（11名）	「空き家問題の現状と対策について」 講師:飯豊町地域整備課　住宅政策室　髙橋　努氏
令和８年　２月１７日 健康福祉センター（11名）	「介護の何でもお話し会」 講師:飯豊町訪問看護ステーション

(2) 家族介護者交流事業
①事業内容　町内温泉施設「しらさぎ荘・白川荘・神乃湯ホテル」※共通入浴券2枚進呈
②使用期間　令和7年9月1日～12月14日
③対象件数　１４０件（要介護１以上の者を現に介護している家族）
④利用状況　　９０枚（使用率32.1%）

（４）居宅介護等事業【ホームヘルプ】　所管:地域生活支援室

項　目	内　容

1 訪問介護事業

（介護保険指定居宅サービス事業者）

【対象：要介護１～５】

営業時間:7:00～21:00

※12月29日～1月3日は休み

［料金関係］08.3現在

区分	身体介護	加算関係
２０分～３０分未満	2,440円	早朝（6~8時）夜間(18~22時) 25%加算 初回加算2000円 処遇改善加算Ⅱ 22.4%
３０分～６０分未満	3,870円	
６０分～９０分未満	5,670円	
９０分～（３０分単位）	820円	

□事業概要:介護福祉士等の専門資格を有するホームヘルパーが介護の必要な人の自宅を訪問し、排泄、入浴介助等の身体介護や調理、掃除等の生活援助サービスを提供します。家族介護をカバーし、利用者本人の自立をできる限り支援することで、利用者及び家族の家庭生活を支えるとともに、介護に限らない利用者周辺の生活課題を「つかみ」、課題解決へ「つなぐ」ことにより、利用世帯の地域生活を支援していくことが目的です。

７年度の目標	①事業経営の安定化を図るために、訪問介護員一人あたりの活動収益4,000千円以上を確保する。 ②カスタマーハラスメント対策について事業所内で研修を取り入れる。 （対策）訪問介護サービスの質の均一化、介護に限らない利用者の生活課題を「つかみ」、課題解決に「つなぐ」
結果と評価	①訪問介護員一人当たりの活動収益は、目標の4,000千円を上回り小規模事業所加算の算定により黒字経営となった。 ②カスタマーハラスメント対策の研修は、内部での伝達研修を１回実施した。
主な課題（今後の方針等）	①利用者ごとに「目標カード」を導入し、より自立支援に特化したサービスを実現していく。 ②居宅介護支援事業所との情報共有を強化していく。 ③スケジュール管理及びチーム内の仕事の見える化を図り、収益増につなげていく。

2 訪問型サービス（介護予防訪問介護相当サービス）事業

（飯豊町介護予防・日常生活支援総合事業第１号事業者指定）

【対象：要支援１及び２】

営業時間：8:00～17:00

※12月29日～1月3日は休み

［料金関係］08.3現在

区分	月額
週１回程度	１１,７６０円
週２回程度	２３,４９０円
週３回程度	３７,２７０円

□利用状況／業績：※詳細の実績数値については資料編参照

①年間延提供回数(訪問型サ含)	４,０７３回（前年比　１,４３５回増）	
②月平均利用回数（訪問型サ含）	目標／　２８７回	実績／　３３９.４回
③年間提供時間（訪問型サ含）	３,４７１時間４３分（前年比1,695時間36分増）	
④収入額（訪問型サ含）介護報酬+利用者負担金	１５,７１１千円（前年比　６,９５７千円増）	
⑤実利用者数(訪問型サ含)	４０人※令和８年３月現在（前年比１６人増）	
⑥総合事業比率（利用者）	全体の　１０.１％（前年比２.５％減）	

【参考】訪問介護サービス提供時間数　（時間）

項　目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
介護・予防計	2,033	2,671	1,923	1,776	3,471

3 訪問自費介護サービス

営業:7:00～21:00　※12月29日～1月3日は休み

［料金］※早朝・夜間割増有

30分以上45分未満1,800円

45分以上60分未満2,400円

介護保険制度の対象にならないサービス需要に対応するため利用者との契約行為により外出支援、通院介助を中心とした介護サービスを提供してきました。

□利用状況／業績：※詳細の実績数値については資料編参照

①年間延提供回数	１７８回（前年比２回増）	
②収入額	５５８千円（前年比　９４千円増）	
③月平均利用人数	目標／　１６．７人	実績／　１４.８人

4 居宅介護（ホームヘルプ）事業

（障害者総合支援法指定障害福祉サービス事業者）

［対象者］身体、知的、精神障がい者及び障がい児

［営業日］月～金曜/7:00～21:00　※12月29日~1月3日を除く

障がいがあっても可能な限り自立して生活を営むことができるよう本人にとって必要な介護及びそれに付随する生活援助を提供しました。

□利用状況／業績：※詳細の実績数値については資料編参照

①年間延提供回数	８６６回（前年比　６２２回減）	
②年間延提供時間数	６９３.５時間（前年比４７９時間００分減）	
③収入額	５,０６４千円（前年比　２０１千増）	
④延利用回数（月平均）	目標／　８６.６回	実績／　７２.２回

5 福祉有償運送サービス事業

［対象者］要介護者及び障がい者等

［料金］240円～km数毎設定

［営業日］月~金曜/8:30~17:15

単独で公共交通機関を利用することが困難な移動制約者の通院等の交通手段を確保するための福祉有償運送サービスは、あゆむいいでを起点とした児童の送迎回数が少しずつ増えてきました。

□利用状況

①年間運送回数	７０５回（前年比　２６９回増）

②対価収入	３７２千円（前年比　６３千円増）
③対価キロ	２，１３０．８km（前年比 １１０．５km減）
④会員（運送対象者）数	１６人※令和８年３月現在(前年比４人減)

13 安心生きがい訪問事業
（飯豊町受託）

［対象者］概ね65歳以上で介護保険等のサービス給付を受けてない高齢者等
［単価］月額 11,760 円／件

日常的に社会生活に適応が困難とされる高齢者に対し、定期的に指導員（訪問介護員）を派遣し、健康観察及び暮らしに関する異変の察知等の支援を行いました。なお、一利用者につき原則、月２回(２週間に１回)の訪問とし、訪問が組まれていない週は「お元気コール」を提供し見守り機能の強化を図りました。

□利用状況／業績：※詳細の実績数値については資料編参照

①年間延利用者数	２１９人（前年比７７人減）	
②収入額	２,５７５千円（前年比８８２千円減）	
③月平均利用人数	見込／　３０人	実績／　１８.３人

（５－①）通所介護事業【デイサービス】　所管：自立支援介護室

項目	内容
1 通所介護事業（介護保険指定居宅サービス事業者）及び第一号通所事業・通所型サービス（介護予防通所介護相当サービス）事業（介護予防・日常生活支援総合事業第１号事業者指定） 通常の事業実施区域：飯豊町、長井市、川西町 営業日： 日曜・年始3日を除く日 定員：40名 （令和7年6月まで32名） 提供時間 原則9：00～16：00	□事業概要：要介護者及び要支援者を自宅まで送迎し、昼食、入浴、機能訓練及びレクリエーション等日中のサービスを提供します。家族介護者の負担軽減のみならず、利用者本人が日中を有意義に過ごすことで、自宅における生活機能やＱＯＬを維持向上させることが目的です。

7年度の目標	①事業経営の安定化を図るために、自立支援サービスを新たな売りとしながら稼働率80%以上を確保する。 ②利用者の現状及び経営の実態を常に把握し、営業曜日及び実施区域の見直し等を進める。 （対策）新しい加算の取得、SNS等の活用情報発信と営業活動の強化
結果と評価	①稼働率80%には届きませんでしたが、売り上げは前年度対比で14,000千円ほど上回り大幅に収益を伸ばすことができた。 ②7月から定員を32人から40人へと引き上げるなど、経営状況を見ながら軌道修正を行うことができた。 ③営業活動や地域への情報発信、本事業所の特色発信を強化したことで、新規利用者獲得につながり、登録者数増加及び利用継続率向上につながっている。また、終了利用者数も減少し、地域からの信頼や満足度向上が結果として表れている。
主な課題（今後の方針等）	①定員40名への拡充後、登録者数及び延べ利用件数は増加し、経営状況は改善しているが、8年度より定員45名（大規模型）へ移行に伴い、単価減の中でも安定した収益確保が課題となっている。そのため、稼働率80%（平均36名／日、月延べ930件以上）を目標とし、登録者数130名以上の維持、空き状況管理や追加利用提案による利用調整強化を図る。 ②営業活動やSNS等による情報発信、ケアマネジャーとの連携を継続し、新規利用者獲得と利用継続率向上に努めるとともに、大規模化に対応できる職員育成や業務効率化を進め、安定した事業運営を目指していく。

□利用状況／業績：　通所介護及び通所型サービス

①年間延利用人数(通所型サ含)	９，０５８人　（前年比２，３４９人増）	
②営業日数	３１３日　（前年比３日増）	
③利用率(通所型サ含)	７６．１％　（前年比　１１．３％増）	
	目標／　２５．８人(日)	実績／２８．９人（日）
④収入額	９０，８１９千円（前年比　１３，９７６千円増）	
⑤実利用者数(通所型サ含)	１０８人※令和8年3月現在（前年比２７人増）	
⑥総合事業比率（利用者）	全体の　１６.６％（前年比　６.６％減）	

□活動行事・イベント

月別	内　容	月別	内　容
4月	外出訓練（桜づつみ：桜）	10月	椿地区公共施設防災訓練（10/22）

5月	外出訓練（つつじ公園:つつじ）		自立支援成果報告会　干し柿つくり
6月	外出訓練（ゆり園:ゆり） 笹巻きつくり	11月	外出訓練（百秋湖）
		12月	クリスマス会 年末感謝祭（12/30）
7月	自立支援成果報告会		
8月	グループーム合同避難訓練（8/8） 枠沼神社例大祭（8/17）	2月	サロンリーダー研修会 自立支援成果報告会
9月	公開講座（足の健康　9/26） 外出訓練（めざみの里まつり）　敬老のお祝い（9/15）	3月	職場見学会（3/4）

【参考】通所サービス延利用人数　（人）

項　　目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
通所介護	3,019	3,370	4,015	4,549	9,058
認知対応	1,926	1,973	2,328	2,160	
合　　計	4,945	5,343	6,343	6,709	9,058

（５－②）通所型サービス・活動Ａ事業【総合事業】　　所管:自立支援介護室

項　　目	内　　容
1 通所型サービスＡ事業 （飯豊町委託） 営業日:原則火曜 定員：8名 提供時間：原則10：30～14：00	□事業概要：生活機能の低下が認められる高齢者等が、通所型サービスの利用により、生きがいづくり及び健康保持を図り、社会的孤立の防止と地域における自立した日常生活を支援することを目的としています。 □利用状況

①年間延利用人数	２９６人（前年比１９３人減）
②稼働日数	４９日（前年比４９日減）
③実利用者数	５人（前年比３人減）※令和8年3月現在

（５－③）日中一時支援事業（通所介護事業サービス区分）　所管:　すこやか安心室

項　　目	内　　容
1 日中一時支援事業 （障害者総合支援法による市町村地域生活支援事業の飯豊町委託）	日中における活動の場の確保及び一時的な見守り等が必要な在宅障がい者に対し、平日の早朝の時間帯に継続して支援を行いました。

①年間延利用人数	５１９人（前年比２７人増）
②実利用者数	２人※令和８年３月現在
③収入額	１,１７９千円（前年比７９千円増）

６　公益を目的とする事業

【困窮者支援拠点】

（１）生活困窮者自立支援事業【西置賜地域社協共同体】　　所管:総合福祉管理室

項　　目	内　　容
1 自立相談支援事業 （県委託） 西置賜地域生活自立支援サブセンター ［窓口］8：30～17：15 ［休日］土・日・祝日及び／12月29日～1月3日 ［体制］相談支援員兼就労支援員（2名配置）	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者（現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者）の経済的な自立促進を図ることがこの事業の目的となります。 新規相談件数は15件となり、高齢者の占める割合が高いのが特徴です。 (1) 利用件数

相談件数	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
①新規相談件数	25件	23件	20件	27件	15件
内高齢者	13件	15件	11件	18件	7件
内障がいのある人	2件	2件	4件	2件	1件
②住宅確保給付金に係る相談件数	―	―	―	1件	1件
内支給決定件数	―	―	―	0件	1件
③新規プラン作成	5件	1件	4件	4件	3件
④延べ相談件数（援助回数）	270件	107件	148件	352件	355件

(2) 支援調整会議の開催　　４回

	①第１回　６月２４日　　新規１件、継続０件（うち更新０件） ②第２回　９月２４日　　新規１件、継続０件（うち更新０件） ③第３回１２月２３日　　新規０件、継続１件（うち更新１件） ④第４回　３月２４日　　新規０件、継続０件（うち更新０件） (3) 飯豊町自立支援会議の開催　２回 ①第１回　９月２４日（構成機関出席１０名・検討ケース６件） ②第２回　３月２４日（構成機関出席　９名・検討ケース５件）

【有料老人ホーム拠点】

（２）有料老人ホーム事業（有料老人ホーム事業サービス区分）　所管：すこやか安心室

項　　目	内　　容
1 住宅型有料老人ホームを経営する事業　【住宅型有料老人ホームカメリア】 ［定員］20 室 ［費用］※食費以外月額 家賃相当額※年収に応じて 21,390 円～(非課税) 管理費　16,275 円(税別) 食費(1 日)1,600 円(税別) 暖房費　8,200 円(税別) ※10 月から 4 月まで	経営改善計画２０２４の重点施策として「強みとなるサービスを立ち上げる」ことを目的とした有料老人ホーム事業を新たに開設しました。

7 年度の目標	①満室に向けて組織全体で営業活動を展開し、9 月末時点で 10 名以上の入居契約を結びます。 ②入居者の日常に楽しみや元気をつくるための取り組みやイベントを企画します。
結果と評価	①4 月にオープンし、12 月には満室状態となったものの経営的には燃料費支出が予想以上に膨らんでいる。 ②入居者自身が施設内で軽作業をするとポイントが貯まり、クオカードに替えられる仕組みが出来たことで生活意欲向上につながっている。 ③町民総合センターで実施されるステージ発表企画に参加することで入居者の楽しみや元気に結びついている。
主な課題（今後の方針等）	①運営コストの上昇をとらえ、管理費等の料金の見直しが必要とされる。 ②燃料費、光熱費を抑えるために設定温度管理の見直し及び新たな節約策を検討する。

【入居状況】　入居定員 20 名　入居者 20 名（令和 8 年 3 月現在）

対象月	見学件数	入居申込数	入居決定数	入居した人数	退去した人数	入居者数 ※月末現在
R 7 年 4 月	5 名	8 名	6 名	6 名	0 名	6 名
R 7 年 5 月	7 名	3 名	2 名	0 名	1 名	5 名
R 7 年 6 月	4 名	2 名	2 名	4 名	0 名	9 名
R 7 年 7 月	2 名	2 名	1 名	1 名	0 名	10 名
R 7 年 8 月	2 名	2 名	1 名	1 名	0 名	11 名
R 7 年 9 月	3 名	2 名	2 名	2 名	0 名	13 名
R 7 年 10 月	12 名	4 名	3 名	1 名	1 名	13 名
R 7 年 11 月	4 名	5 名	2 名	2 名	0 名	15 名
R 7 年 12 月	2 名	3 名	5 名	5 名	0 名	20 名
R 8 年 1 月	2 名	1 名	0 名	0 名	0 名	20 名
R 8 年 2 月	5 名	2 名	0 名	0 名	1 名	19 名
R 8 年 3 月	2 名	1 名	1 名	1 名	0 名	20 名
合計	50 名	35 名	25 名	23 名	3 名	―

【入居者の状況】（令和 8 年 3 月現在）

年　　齢	認定外	要支援	要介護	合計
65 歳未満	1 名	0 名	0 名	1 名
65～74 歳未満	0 名	0 名	0 名	0 名
75～84 歳未満	1 名	1 名	1 名	3 名
85 歳以上	2 名	9 名	5 名	16 名
合　計	4 名	10 名	6 名	20 名
性　別	男性　4 名・　女性　16 名			
出身地	飯豊町　7 名　・川西町　2 名　・白鷹町　2 名			

	長井市　２名　・南陽市　３名　・小国町　３名
内部事業所利用状況	通所介護事業所　　５名・訪問介護事業所　５名 居宅介護支援事業所７名

7　収益を目的とする事業　【デマンド交通拠点】

（１）地域の公共交通に関する事業（デマンド交通事業）　所管：総合福祉管理室

項　目	内　容
1 デマンド交通事業 「ほほえみカー」の運行　(飯豊町補助)	令和７年度の利用者数は、1日あたり36.5人となり前年対比で1.5人増加しました。利用者数が前年度を上回ったのは２年連続となり、傾向としては、町内の利用者数が落ち込み、町外の利用が増えていることがわかりました。特に、障がい者や生活保護受給者といった福祉割引適用者の利用が著しく増えていることに加えて、町唯一のスーパーが10月をもって閉店したこともあり、町外スーパーへの買い物利用が著しく増加していることが 7 年度の特徴となっています。また、「乗車体験企画」や「出前説明会」の開催を通じ、ほほえみカーを知ってもらうための取組みを推進してきた中で、年間の新規登録者数は40名を超え、ここ10年で最も多い登録数となりました。

［運休日］土・日・祝日及び
8月13日～16日／12月29日～1月5日
［車両台数］9人乗り車両２台
　　4人乗り車両２台
［予約受付］8:00～16:00

利用料金【令和６年４月最終改正】

地　区	中津川	中部・白椿 東部・西部	町外 エリア
中津川	200円	200円	600円 (500円)
中部・白椿 東部・西部	200円	200円	400円
町外 エリア	600円 (500円)	400円	利用 不可

※（　）内は町内まちエリアの椿乗換ポイントで乗り継ぎした場合の料金となります。
※福祉割引適用者及び小学生は各料金の半額。

(1) 利用状況の概要

①年間延利用者数	8,694人（前年比343人増）
②１日平均利用者数	36.5人（前年比1.5人増）
③稼働日数	238日（前年比１日減）

(2) 利用登録者の推移

時　期	登録者数	登録者異動件数
令和7年3月31日現在	3,620名	新規登録 41件
令和8年3月31日現在	3,593名	削除件数 68件

(3) 利用促進事業の推進
①回数券の販売促進　（172冊/352,000円）
②商工会無料券進呈事業との連携（291枚進呈/15社）
③ほほえみカー通信の発行（2回）

(4) 運行委員会開催状況（定数：１２名／委員長：髙橋　弘之）

①令和７年10月29日	中部地区まちづくりセンター	10名出席
②令和８年 3月 2日	社会福祉協議会事務所	11名出席

(5) 企業協賛広告募集・契約　（年間50,000円・半年30,000円）

企業名	継続年	企業名	継続年
①医療法人仁陽堂外田医院	19年	②ゆり調剤薬局	19年
③桑島眼科医院	18年	④医療法人松下クリニック	18年
⑤いいでワゴー薬局	18年	⑥松下歯科医院	12年
⑦小笠原法律事務所	7年		

(6) ほほえみカー利用に関する説明会　６回
(7) ほほえみカー乗車体験企画　　２回（参加者５名）

8　その他

（１）関係機関との連携　所管：総合福祉管理室

項　目	内　容
1 西置賜地方福祉連絡会議(議　長:長井市社協)	西置賜管内社協と連携を保ちながら当面する共通課題について研究協議を行うと共に、活動振興や経営基盤の確保について連絡調整を図ってきました。

会議・研修会名	期日（場所）	出席者
①会長並びに事務局長会議	１月２３日（飯豊町）	会長及び事務局長
②事務局長及び担当者会議	４月２３日（飯豊町）	局長及び事務局次長
③担当者会議	３月　４日（飯豊町）	事務局次長
④新任職員研修・職員研究協議会	８月２６、２７日（飯豊町）	事務局次長・小山主事

	⑤生活困窮者従事者研修・職員研究協議会	１２月１２日（長井市）	小山主事

2 置賜地方社会福祉協議会連絡会

【置賜地区合同研修事業】

会議・研修会名	期日（場所）	出席者
①職員研修（担当：小国町）	１０月２７～２８日（東京都）	担当室長
②老人クラブ連合会連絡協議会（飯豊町）	１１月１４日（飯豊町）	地域支え合い推進員
③担当者会議（担当：米沢市）	８月　１日（米沢市）	事務局次長
④置賜ボランティアの輪研修会（担当：南陽市）	１１月　５日（南陽市）	事務局職員２名

3 福祉大会等への参加

【福祉大会等の参加状況】

大会名	期日（場所）	参加者
①令和７年度山形県身体障がい者福祉大会	７月１８日（川西町）	身障協会役員等６名
②令和７年度山形県老人福祉大会	９月　３日（河北町）	老人クラブ役員等17名
③第75回山形県民福祉大会	１１月２８日（酒田市）	本会役員等９名

4 関係会議（委員会）への役職選出又は関係機関より委嘱を受けるもの

(1) 会　　長

組　織　名	職　　名
①飯豊町共同募金委員会募金審査委員会	委員（委員長）
②ほほえみカー運行委員会	委員（委員長）
③飯豊町地域公共交通会議（住民課）	委員（委員長）

(2) 事 務 局 長

①社会福祉法人山形県社会福祉協議会	評議員
②社会福祉法人山形県共同募金会	評議員
③飯豊町要保護児童対策地域協議会代表者会議（健康福祉課）	委　員
④山形県共同募金会飯豊町共同募金委員会	出納員
⑤飯豊町高齢者虐待防止ネットワーク協議会（健康福祉課）	委　員
⑥会員加入促進若手増強委員会（老人クラブ連合会）	委　員
⑦飯豊町障害者自立支援協議会（健康福祉課）	委　員
⑧飯豊町消費者安全確保地域協議会（住民課）	委　員

(3) 施　設　長

①飯豊町介護保険運営協議会（健康福祉課）	委　員
②飯豊町地域包括支援センター運営協議会（健康福祉課）	委　員
③グループホームひめさゆり荘２号館運営推進会議（いいで福祉会）	委　員

(4) 事務局次長

①市区町村社協介護サービス経営検討委員会（全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会）	委　員
②飯豊町地域ケア会議（健康福祉課）	構成員
③飯豊町要保護児童対策地域協議会代表者会議（健康福祉課）	委　員

(5) 法人が加盟又は参加する機関団体・会議等

①一般社団法人 全国介護事業者連盟	会　員
②長井地区安全運転管理者連絡協議会（長井警察署）	会　員
③長井地区被害者支援連絡協議会（長井警察署）	会　員
④飯豊町商工会	会　員
⑤置賜地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	構成員
⑥公益社団法人山形県社会福祉振興会	会　員
⑦社会福祉法人福利厚生センター	会　員
⑧やまがた福祉移動サービスネットワーク	会　員
⑨飯豊町地域安全克雪方針策定委員会（健康福祉課）	委　員
⑩いいで未来サポート隊	構成員
⑪公益社団法人長井青年会議所　※職員派遣	会　員

5 視察対応・講師派遣

(1) 視察の受け入れ

①長野県生坂村議会議員行政視察研修（10月２日/８名）

②岩手県・県央地区社協連絡協議会視察研修（10月16日/10名）

(2) 講師派遣

①埼玉県桶川市川田谷地区社会福祉協議会研修会（11月23日/髙橋会長、伊藤事務局長）

②社会福祉協議会活動全国会議（９月９日/飯澤事務局次長）

6 共　催・後　援　等

(1) 共　　催　　１件

①大人が変わればこどもも変わる県民運動(主催:山形県・山形県教育委員会等)

	(2) 名義後援　　３件 ①第44回飯豊町長・町老連会長杯争奪ゲートボール大会　(主催:飯豊町老人クラブ連合会) ②第34回山形県健康福祉祭「美術展」　(主催：山形県・山形県社会福祉協議会) ③第75回山形県・県民福祉大会（主催：山形県・山形県社会福祉協議会等）

（２）共同募金運動及び歳末たすけあい運動等への協力　　所管 ： 総合福祉管理室

項　　目	内　　容
1 赤い羽根共同募金運動への協力 実施時期：令和７年10月１日 ～12月31日 (厚生労働省告示)	地域福祉の推進を図るための財源を確保し、民間福祉活動を支援するための共同募金について、住民自治組織及び関係団体の協力を得て取り組みました。なお、目標額達成のための戸別募金の目安額は１世帯７００円と設定しました。 目標額：２,１５９,０００円（前年比１０１,０００円減） 実績額：２,０１５,５５０円（前年比３２,５６３円減） 達成率：９３．４％ ①戸別募金　１,３１９,１０５円　②大口募金　６１６,０００円 ③学校・職域募金　５７,１２６円　④その他募金　２３,３１９円
2 歳末たすけあい運動への協力 実施時期：令和７年11月14日 ～12月６日	歳末時期に地域で援助を必要としている方々を支えあうための運動として、住民自治組織及び民生委員の皆様の協力を得て取り組みました。なお、目標額達成のための戸別募金の目安額は１世帯５００円と設定しました。 配分審査委員会の開催状況／令和６年１２月１６日 目標額：９３０,０００円（前年同額） 実績額：９２６,５００円（前年比１４,０００円減） 達成率：９９.６％ ①戸別募金　９２６,５００円

（３）その他　　所管：　総合福祉管理室

項　　目	内　　容
1 福祉サービスに関する苦情・事故等	当年度の苦情の受付は無かったものの、デイサービスでの転倒や連絡不足等のミスが目立ちました。なお、車両に関する事故は発生しておりません。 (1) 苦情・事故の発生状況 ①苦情件数：２件（前年比２件増）　②事故件数：１０件（前年比１３件減）

内　容		地域福祉事業	介護予防	居宅介護	訪問介護	通所介護
事故	車両に関わる事故	0		0	0	0
	利用者転倒、ケガ	0	0	0	0	5
	確認不足、誤請求	0	0	1	3	1
苦情	利用料等の徴収・誤請求				0	0
	職員態度・サービス不満	0	0	0	0	2
	説明・情報不足	0	0	0	0	0

(2) 苦情解決委員会開催状況（委員：３名／委員長：鈴木　義一）

①令和　７年１１月　４日	福祉の里めざみ相談室	委員３名出席
②令和　８年　３月２７日	福祉の里めざみ相談室	委員３名出席

(3) 苦情解決処理結果の公表（いただいた苦情の内容と対応の要約）

Case1 (通所介護)	内容：サービス提供時間において、着替えをしている最中に、カメラ機能付きタブレット端末を向けられ撮影されそうになった。 対応：虐待行為であることを認識し、謝罪とあわせて再発防止策を策定のうえ本人に提出した。
Case2 (通所介護)	内容：ケース１の事案に関連し、責任者から謝罪を受けた際、その態度及び言葉遣いが不適切で不快であった。 対応：謝罪とあわせて再発防止策を策定のうえ本人に提出した。

2 役職員等による研修関係	令和７年度において下記の通り研修を行いました。 (1) 評議員役員合同研修会　令和７年１２月８日（評議員１１名・役員１１名） 「法人が行う事業の説明及び各部署の取り組み」　報告者:事務局次長及び各室長 (2) 役員研修　　令和７年１１月２８日～２９日（役職員９名） 「山形県民福祉大会への参加（酒田市）」

	(3) 事業主が実施する研修並びに教育 「救急講習～現場における緊急対応」令和７年７月８日（全職員） 講師　西置賜行政組合消防署 飯豊分署氏 (4) 職員（研修委員会等）が自発的に実施する研修 各部署（室又は事業所ごとに実施）
3 人事考課の取り組み	人事考課制が導入９年目となり、概ね評価内容が平準化され、職員に浸透してきています。引き続き、法人に対する貢献度の向上に資するために更に望ましい評価のあり方及びフィードバックの方法を検討していきます。 (1) 昇格・昇給等のための定期評価対象期間 ①令和８年　４月昇給＝令和７年　４月１日～令和８年　２月末日 (2) 賞与（勤勉手当成績率）査定のための評価対象期間 ①令和７年　６月支給＝令和６年１０月１日～令和７年　３月末日 ②令和７年１２月支給＝令和７年　４月１日～令和７年　９月末日 (3) その他 ①考課者を対象とした考課者訓練（令和７年７月３１日/堀越社会保険労務士） ②事務局長、施設長と個々の職員との面談（９月～１１月） ③目標管理及び賞与査定において業績評価等を取り入れた新しい制度への見直し。
4 介護職員の処遇改善及び業務効率化の推進	介護職員等の処遇の改善を図り人材不足の解消を進めるため、加算算定に必要な要件等の整備を行い、基本給等における定期昇給の財源に活用しました。また、ICT 等を導入して業務の効率化を図り、職員の負担軽減や働きやすい職場づくりを推進することで、介護サービスの質の向上を図ってきました。 【介護職員の処遇改善】 (1) 介護保険事業所（訪問介護、通所介護） ①処遇改善加算算定 ②介護人材確保・職場環境改善等補助金 ③介護分野の職員の賃上げ・職場環境改善支援事業費補助金（緊急の賃上げ支援） (2) 障害福祉サービス事業所（居宅介護） ①処遇改善加算の算定 ②障がい福祉等人材確保・職場環境改善等補助金 ③福祉・介護職員等処遇改善等緊急支援事業費補助金（緊急の賃上げ支援） 【介護現場の業務効率化】 (1) 山形県介護テクノロジー定着支援事業費補助金（947,000 円） (2) 山形県訪問介護等サービス提供体制確保支援事業費補助（373,000 円）
5 監督官庁等が実施した検査又は調査等	令和７年度に受検した指導内容は以下の通り。 (1) 飯豊町監査委員による財政援助団体及び委託業務監査 ①実地指導日：令和７年１１月２５日 ②対象事業等：デマンド交通事業費、社会福祉協議会運営費、施設改修事業費 ③指導結果：改善事項４件 (2) 山形県（指定権者）による介護保険施設等運営指導 ①実地指導日：令和７年１２月　４日 ②対象施設等：日帰り介護センター福祉の里めざみ（通所介護） ③指導結果：是正改善事項１件 (3) 山形県による有料老人ホームに対する立ち入り検査 ①実地指導：令和７年１２月２３日 ②対象施設等：住宅型有料老人ホームカメリア ③指導結果：指導事項１件
6 労働安全衛生活動の推進	職場として安全衛生活動を推進することで、労働災害の防止を図り、職員一人ひとりが安心して働ける職場環境の実現と職員が心身ともに健康で継続して勤務できるように努めてきました。 ①健康診断の充実(南陽健診センター) ②４Ｓ・ＫＹ活動の実施(通年) ③インフルエンザ予防接種の実施（さゆりクリック:施設内 集団接種） ④新型コロナウイルス感染予防対策（マスク着用勧奨、手指消毒への協力呼びかけ） ⑤転倒防止対策等

7 働きやすい労働環境の整備	年次有期休暇の年５日の取得義務における適正管理及び時間外労働及び休日労働実態の常時把握に努めながら働きやすい職場づくりを進めてきました。 (1)時間外労働（休日労働）抑制のための把握状況

室　　別 (管理職は適用除外)		月平均残業 時間(平日+休日)	残業数 最大月	月平均休日 労働日数
事務局職員	総合福祉管理室	64.9 時間	4 月	10.2 日
施設職員	地域生活支援室	6.1 時間	12 月	0.8 日
	自立支援介護室	57.0 時間	10 月	2.1 日
	すこやか安心室	13.5 時間	12 月	5.1 日

(2)年次有給休暇取得率の状況

室　　別 (施設長・・・自立支援介護室)		取得率=取得日数/今期付与日数×100		
		正　規	非正規	合　計
組　織　全　体		63.9%	59.5%	59.9%
事務局職員	総合福祉管理室	48.3%	64.0%	57.0%
施設職員	地域生活支援室	69.5%	57.8%	65.1%
	自立支援介護室	64.4%	55.6%	59.6%
	すこやか安心室	30.0%	62.4%	59.2%

8 その他	(1) 経営マネジメント・財務会計に関する指導（5月／8月／11月／2月：さくら総合会計事務所） (2) 職員の自主的な資格取得に対し助成するための基金事業　2件 (3) 危機管理体制の強化として現在策定済みの事業継続計画（ＢＣＰ）の更新

■社会福祉に関する表彰受賞関係（県段階以上）

老 人 福 祉 関 係	山形県知事老人福祉功労者感謝状 【老人福祉施設等の介護職員として長年業務に精励し、他の範と認められる者】 菅野　明美 氏（美の里）　　舩山美穂子 氏（福祉の里めざみ） 山形県老人クラブ連合会会長表彰【老人クラブ育成指導功労者】 金子　初二 氏（　椿　）　　佐原　守　氏（添　川）
社会福祉従事者（役職員）関係	山形県知事社会福祉功労者表彰【社会福祉事業従事者】 手塚　真弓氏（いいで福祉会） 山形県・県民福祉大会会長表彰【一般社会福祉事業関係功労】 鈴木　廣志氏（社会福祉協議会）木村　勝男氏（社会福祉協議会）佐藤　一久氏（いいで福祉会） 横山　靖浩氏（いいで福祉会）　　渡部万里子氏（いいで福祉会） 山形県・県民福祉大会会長表彰【企業・団体】 特別養護老人ホームひめさゆり荘

■施設等に対するボランティア活動、物品寄贈等の善意

受付・活動日	区　　分	氏　名・団体名	内　　容
令和７年　４月 24 日	物品寄贈	匿名希望様（　中　）	寝具
令和７年　５月 10 日	ボランティア	白椿地区民生委員児童委員の皆様	花植え作業
令和７年　５月 16 日	物品寄贈	匿名希望様（　中　）	衣服
令和７年　６月　５日	物品寄贈	匿名希望様（添　川）	おむつ
令和７年　７月 25 日	物品寄贈	匿名希望様（黒　沢）	ポータブルトイレ
令和７年　８月 20 日	物品寄贈	匿名希望様（手ノ子）	おむつ
令和７年　９月 11 日	物品寄贈	匿名希望様（添　川）	衛生用品
令和７年 11 月 11 日	物品寄贈	坂本美知子様（　椿　）	肌着
令和７年 11 月 25 日	物品寄贈	伊藤　佐市 様（　椿　）	鑑賞菊
令和７年 11 月 30 日	物品寄贈	髙橋よし子様（中津川）	おむつ
令和７年 12 月 20 日	ボランティア	特定非営利活動法人ほっとの皆様	年賀状作成
令和７年 12 月 27 日	物品寄贈	下椿いきいきクラブの皆様	門松
令和８年　２月 10 日	物品寄贈	髙橋和子様（手ノ子）	タオル

※フードバンクへの善意については「フードサポート事業」のページでご紹介しております。

９　資料編

理事･監事名簿

令和8年3月31日現在（理事現数　11名）

任期　令和7年6月27日から就任後2年以内に終了する会計年度のうち
最終のものに関する定時評議員会終結の時まで
（令和9年4月以降に開催される定時評議員会の終結時）

理事：　定数／9名以上11名以内：現数（総数）　10名

No	職　　名	選出区分	氏　　名	性別	住所	理事就任日	親族等特殊関係にある者の有無
1	会　　長	(1)	髙　橋　弘　之	男	飯豊町大字椿4486番地	令和 4年 6月24日	無
2	副 会 長	(1)	嘉　藤　正　憲	男	飯豊町大字萩生1500番地の5	令和 7年 6月27日	無
3	副 会 長	(1)	西　嶋　康　平	男	飯豊町大字萩生3850番地2 コーポラスめざみＡ棟201号	令和 7年 6月27日	無
4	常務理事	(1)	伊　藤　勝　昭	男	飯豊町大字岩倉559番地	令和 7年 6月27日	無
5	理　　事	(2)	関　　敏　美	男	飯豊町大字黒沢1436番地	令和 5年 6月23日	無
6	理　　事	(2)	片　桐　天　山	男	飯豊町大字萩生1950番地	平成 28年 4月21日	無
7	理　　事	(2)	伊　藤　佐　市	男	飯豊町大字椿246番地	令和　3年 6月24日	無
8	理　　事	(1)	熊　野　昌　昭	男	飯豊町大字手ノ子1733番地の3	令和 7年 6月27日	無
9	理　　事	(2)	鈴　木　る　み	女	飯豊町大字上原429番地	令和 5年 6月23日	無
10	理　　事	(1)	宮　川　千鶴子	女	米沢市駅前3丁目4の10番地	令和 7年 6月27日	無
11	理　　事	(2)	山　口　明　美	女	飯豊町大字松原901番地	令和 8年 3月27日	無

【理事の選出区分】次の各号の定めるところにより選任する。
(1) 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者　5名以上6名以内
(2) 当該社会福祉法人が行う事業の区域における福祉に関する実情に通じている者　4名以上5名以内

監事：　定数／2名：現数（総数）2名

監事選任区分	氏　　名	性別	職業	監事就任日	親族等特殊関係にある者の有無
社会福祉事業について識見を有する者	舟　山　直　志	男	飯豊町大字松原864番地	H.29年 6月15日	無
財務管理について識見を有する者	井　上　慶　次	男	飯豊町大字椿341番地	令和 7年 6月27日	無

評議員　名簿

令和8年3月31日現在

任期　令和７年６月２７日から就任後４年以内に終了する会計年度
のうち最終のものに関する定時評議員会終結の時まで
（令和１１年４月以降に開催される定時評議員会の終結時）

評議員：　定数／10名以上15名以内

No	選出区分		氏　　名	住　　所	職　　業	当初就任日	親族等特殊関係にある者の有無
1	１号	中区協議会長、萩生区協議会長及び黒沢区協議会長から推薦があった者	横　山　利　一	飯豊町大字黒沢2207番地	農業	H.26年 5月30日	無
2		椿区民会長及び小白川区民会長から推薦があった者	坂　本　美知子	飯豊町大字椿2531番地の1	無職	R. 7年 6月27日	無
3		東部地区地区長会長から推薦があった者	加　藤　富　夫	飯豊町大字添川3209番地	農業	H.29年 4月 1日	無
4		手ノ子区協議会長及び高峰地区協議会長から推薦があった者	髙　橋　敏　夫	飯豊町大字高峰3181番地	無職	R. 7年 6月27日	無
5		中津川むらづくり協議会長から推薦があった者	伊　藤　やよい	飯豊町大字小屋601番地	保育教諭	R. 7年 6月27日	無
6	２号	飯豊町民生委員児童委員協議会長から推薦があった者	上　田　　太	飯豊町大字椿4440番地3	自営業	R. 3年 6月24日	無
7			鈴　木　義　一	飯豊町大字高峰54番地	自営業	R. 8年 3月27日	無
8	３号	飯豊町老人クラブ連合会の代表	木　村　勝　男	飯豊町大字萩生866番地の1	無職	R. 3年 6月24日	無
9		飯豊町教育委員会の代表	菅　原　　透	白鷹町大字荒砥甲636番地9	地方公務員	R. 7年 6月27日	無
10	４号	飯豊町婦人会の代表	那　須　絹　子	飯豊町大字萩生1406番地	無職	H.26年 4月10日	無
11		人権擁護委員の代表	長　岡　とし子	飯豊町大字中909番地	無職	R. 7年 6月27日	無
12		学識経験を有する者	土　屋　　淳	飯豊町大字中1899番地	農業	R. 3年 6月24日	無
13			寒河江　秀　憲	飯豊町大字高峰2618番内4番地	建築士	R. 5年 7月27日	無

【選出区分の解説】評議員・役員選任規程により定数設定

第１号	住民自治組織の団体	５名
第２号	民生委員児童委員協議会	１名以上２名以内
第３号	公私社会福祉保健衛生施設及び団体並びに社会福祉関係行政機関	２名以上３名以内
第４号	住民福祉活動の奉仕者又はその代表者並びに学識経験者	２名以上５名以内

令和7年度居宅介護支援（ケアマネジメント）事業実績報告書

1、要介護度別利用者数

在宅介護支援センター福祉の里めざみ

R8.3現在契約者数：117名

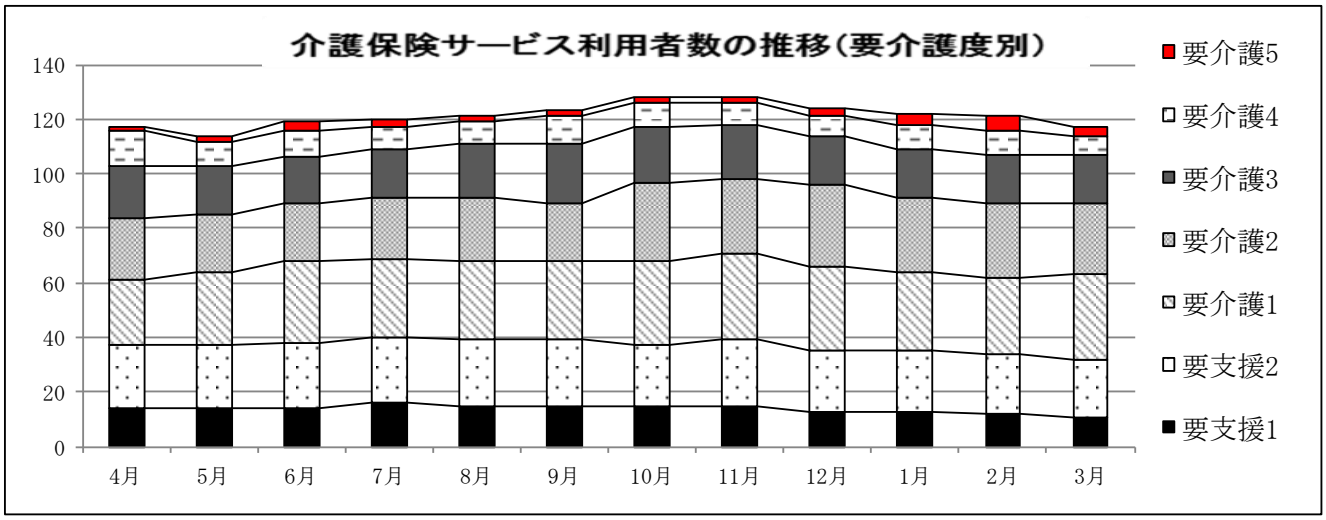
月区別	介護予防【受託】		介護保険					合計（件）※予防含	前年度比較
	要支１	要支２	要介１	要介２	要介３	要介４	要介５		
報酬単価	10,860		14,090		17,340				
４月	14	23	24	23	19	13	1	117	-5
５月	14	23	27	21	18	9	2	114	-5
６月	14	24	30	21	17	10	3	119	-7
７月	16	24	29	22	18	8	3	120	3
８月	15	24	29	23	20	8	2	121	0
９月	15	24	29	21	22	10	2	123	-4
１０月	15	22	31	29	20	9	2	128	2
１１月	15	24	32	27	20	8	2	128	2
１２月	13	22	31	30	18	7	3	124	0
１月	13	22	29	27	18	9	4	122	0
２月	12	22	28	27	18	9	5	121	3
３月	11	21	31	26	18	7	3	117	-7
合計	167	275	350	297	226	107	32	1454	-18
構成割合	11.5%	18.9%	24.1%	20.4%	15.5%	7.4%	2.2%	100.0%	

（注1）報酬単価＝特定事業所加算Ⅲ3,230円を含む。
（注2）初回加算別途（3,000円別途）　R8年4月から住宅改修のみの支援（9,420円）※R7年度は支援費　0円

【利用者の平均介護度の推移】

（要支援を除く各介護度の延べ人数に１～５を乗じ、加算したものを年間延べ利用者数で除する）

令和7年度	2.16	令和6年度	2.23



令和7年度通所介護（デイサービス）事業実績報告書

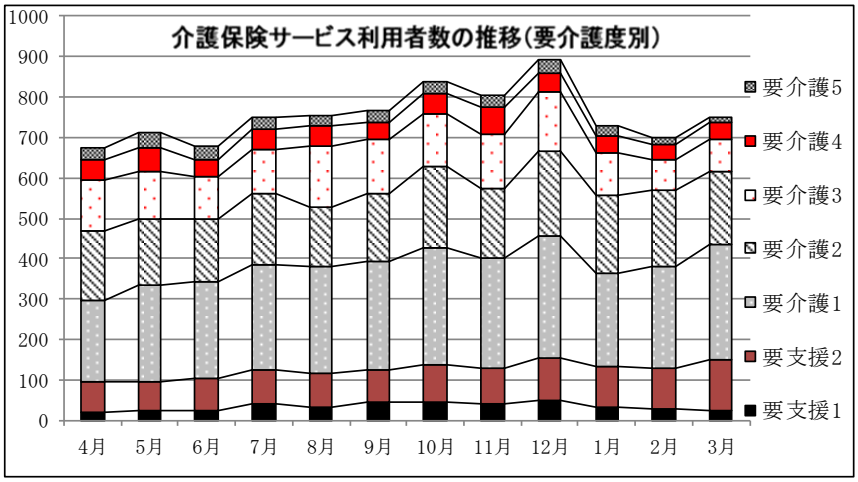
日帰り介護センター福祉の里めざみ

1　通所介護（通常規模型）・通所型サービス（独自）
要介護度別利用者数

①年間新規契約件数：87件　／契約解除数：52件　　②R8.3月現在利用登録者数：　108名（前年対比9名増）

月区別	営業日数（A）	利用登録者数（B）	総合事業（月額）		介護保険（通所:7時間～8時間）					利用延べ人数（C）	月定員 D（A×32名）※7月以降=（A×40名）	当年度利用率E（C/D）	前年利用率比較
			要支1	要支2	要介1	要介2	要介3	要介4	要介5				
報酬単価			16,720	34,280	6,580	7,770	9,000	10,320	11,480				
4月	26	95	19	76	201	174	126	49	31	676	832	81.3%	8.6%
5月	27	94	26	72	236	163	119	57	39	712	864	82.4%	12.7%
6月	25	97	23	83	237	157	103	44	31	678	800	84.8%	10.8%
7月	27	99	42	83	260	176	111	49	30	751	1080	69.5%	-1.5%
8月	26	105	35	82	263	149	150	50	27	756	1040	72.7%	20.4%
9月	26	111	45	81	268	167	136	42	29	768	1040	73.8%	15.8%
10月	27	112	47	89	291	202	130	48	32	839	1080	77.7%	16.9%
11月	25	116	41	88	275	170	133	67	31	805	1000	80.5%	18.3%
12月	27	122	49	106	301	212	147	43	33	891	1080	82.5%	26.8%
1月	27	109	33	101	230	192	108	38	29	731	1080	67.7%	1.7%
2月	24	110	30	101	252	185	78	38	16	700	960	72.9%	4.8%
3月	26	108	26	123	288	177	82	40	15	751	1040	72.2%	-3.9%
合計	313	106.5	416	1085	3102	2124	1423	565	343	9,058	11,896	76.1%	10.6%
構成割合			4.6%	12.0%	34.2%	23.4%	15.7%	6.2%	3.8%	100%			

（注１）定員の変更
4月～6月=指定通所介護（定員32日）
7月～3月=指定通所介護（定員40名）
（注２）営業日数=休日：日曜日及び年始1～3日



【利用者の平均介護度の推移】

（要支援を含む各介護度の延べ人数に１～５〈要支援1＝0.375/要支援2＝1〉を乗じ、加算したものを年間延べ利用者数で除する）

令和7年度	1.80
令和6年度	1.87

2　介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）
通所型サービス・活動A利用実績

①年度末実利用者5人　　②年間営業日数　49日
③延べ利用者数　296人

月区別	営業日数	延べ利用者数	1回あたり利用者数
4月	4	32	8
5月	3	23	8
6月	4	32	8
7月	5	30	6
8月	4	23	6
9月	4	23	6
10月	4	22	6
11月	4	23	6
12月	4	24	6
1月	4	21	5
2月	4	20	5
3月	5	23	5
合計	49	296	75

3、日中一時支援事業利用実績

①年度末実利用者2人　②延べ利用者数519人

月区別	実利用者	延べ利用者数
4月	3	52
5月	3	56
6月	3	54
7月	3	59
8月	3	35
9月	2	39
10月	2	44
11月	2	31
12月	2	39
1月	2	38
2月	2	33
3月	2	39
合計	29	519

令和7年度居宅介護等（ホームヘルプ）事業実績報告書

1、要介護度別利用者数

訪問介護ステーション福祉の里めざみ

月区別	利用登録者数	総合事業		介護保険給付					合計（回）	給付時間（時間／分）	1回あたり給付時間	給付時間前年対比
		要支1	要支2	要介1	要介2	要介3	要介4	要介5				
4月	25	20	16	114	22	9	40	36	257	187時間40分	0時間43分	1時間20分
5月	28	19	26	138	26	8	61	39	317	189時間28分	0時間35分	－ 34時間52分
6月	30	13	31	132	32	13	59	34	314	197時間31分	0時間37分	－ 1時間10分
7月	32	12	30	142	44	59	65	33	385	274時間31分	0時間42分	133時間36分
8月	33	14	28	158	34	70	56	37	397	276時間51分	0時間41分	153時間55分
9月	34	20	33	176	36	69	56	31	421	359時間54分	0時間51分	229時間40分
10月	36	21	20	132	53	75	71	33	405	378時間29分	0時間56分	251時間07分
11月	36	8	14	104	48	67	62	36	339	399時間21分	1時間10分	273時間13分
12月	37	7	10	94	59	58	63	40	331	355時間28分	1時間04分	228時間20分
1月	38	7	10	63	67	31	68	33	279	288時間47分	1時間02分	152時間42分
2月	39	6	15	67	96	29	54	32	299	273時間21分	0時間54分	144時間58分
3月	40	9	24	83	86	34	59	34	329	290時間22分	0時間52分	162時間47分
合計	**408**	**156**	**257**	**1,403**	**603**	**522**	**714**	**418**	**4,073**	3471時間43分	0:51:09（前年40:24）	1695時間36分
構成割合		3.8%	6.3%	34.4%	14.8%	12.8%	17.5%	10.3%	100%			

（注）給付時間＝　総合事業給付＋介護保険給付

2、障がい福祉サービス利用実績【居宅介護】

①利用登録者：7名（R8.3現在）　②家事　148時間30分　③身体　545時間00分

月区別	利用登録者数	サービス提供回数						合計
		家事援助（件）			身体介助（件）			
		0.5	1.0	1.5	0.5	1.0	1.5	
4月	8	18	9	4	29	10	7	77
5月	7	15	9	9	32	10	7	82
6月	7	16	7	4	36	11	6	80
7月	7	2	6	0	29	25	5	67
8月	7	0	9	0	27	25	7	68
9月	7	1	8	0	39	22	7	77
10月	7	1	8	0	37	26	8	80
11月	7	1	8	0	32	29	8	78
12月	7	0	9	0	43	27	5	84
1月	7	0	7	0	29	19	5	60
2月	7	0	7	0	23	18	3	51
3月	7	0	9	0	27	19	7	62
合計	**85**	**54**	**96**	**17**	**383**	**241**	**75**	**866**
構成割合		6.2%	11.1%	2.0%	44.2%	27.8%	8.7%	

【利用者の平均介護度の推移】

（要支援を含む各介護度の延べ人数に1～5（要支援1＝0.375/要支援2＝1）を乗じ、加算したものを年間延べ利用者数で除する）

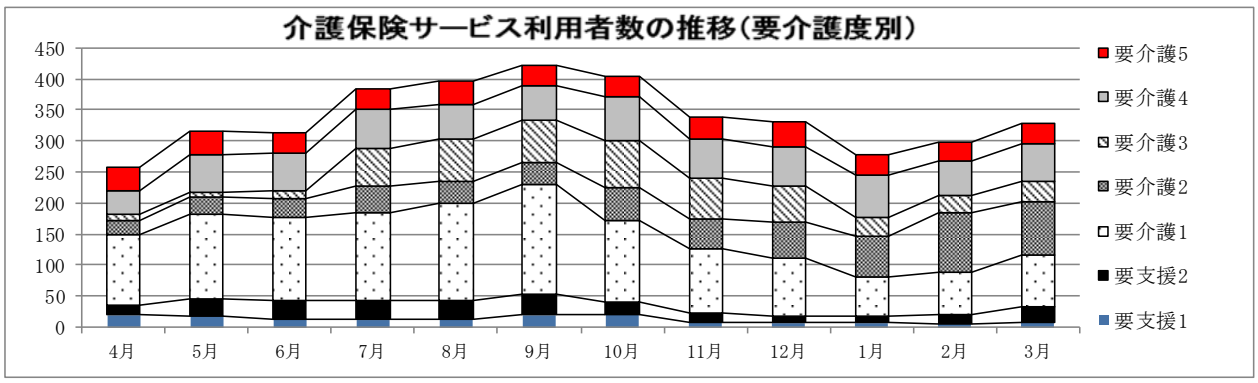
令和7年度	2.33	令和6年度	2.56

3、安心生きがい訪問事業実績【町受託】

①対象者15名(R8.3現在)　②延べ支援件数219件

月区別	利用登録者数	異動情報
4月	21	
5月	20	廃止1
6月	20	
7月	19	廃止1
8月	18	廃止1
9月	18	
10月	19	新規1
11月	18	廃止1
12月	18	
1月	18	
2月	15	廃止3
3月	15	

（注）定期訪問１件につき月２回
お元気コール１件につき月２回



4、訪問自費介護サービス事業実績(保険外サービス)

①利用登録者:21名(R8.3現在)　②延べ提供回数　178回

月区別	利用登録者数	延べ提供回数	月区別	利用登録者数	延べ提供回数
4月	15	19	10月	20	11
5月	16	29	11月	21	11
6月	18	16	12月	21	13
7月	19	18	1月	21	12
8月	20	9	2月	21	16
9月	20	11	3月	21	13

令和7年度飯豊町デマンド交通事業　運行実績報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

①利用状況総括表

月別	利用者計	稼働日	1日あたり平均	内 町内利用	内 町外利用
R7年 4月	796人	21日	37.9人	9.8人	28.1人
R7年 5月	700人	20日	35.0人	9.1人	25.9人
R7年 6月	772人	21日	36.8人	7.8人	26.7人
R7年 7月	765人	22日	34.8人	9.6人	25.2人
R7年 8月	670人	17日	39.4人	11.8人	27.6人
R7年 9月	738人	20日	36.9人	11.1人	25.8人
R7年10月	906人	22日	41.2人	11.4人	29.8人
R7年11月	764人	18日	42.4人	10.6人	31.9人
R7年12月	751人	20日	37.6人	7.5人	30.0人
R8年 1月	542人	18日	30.1人	6.0人	24.1人
R8年 2月	595人	18日	33.1人	7.2人	25.9人
R8年 3月	695人	21日	33.1人	7.5人	25.6人
合　計	**8,694人**	**238日**	**36.5人**	**9.1人**	**27.2人**
(前年比)	343人	-1日	1.5人	-1.3人	2.5人
利用者構成(全体に占める割合)				25.0%	74.5%

②曜日別平均利用人数

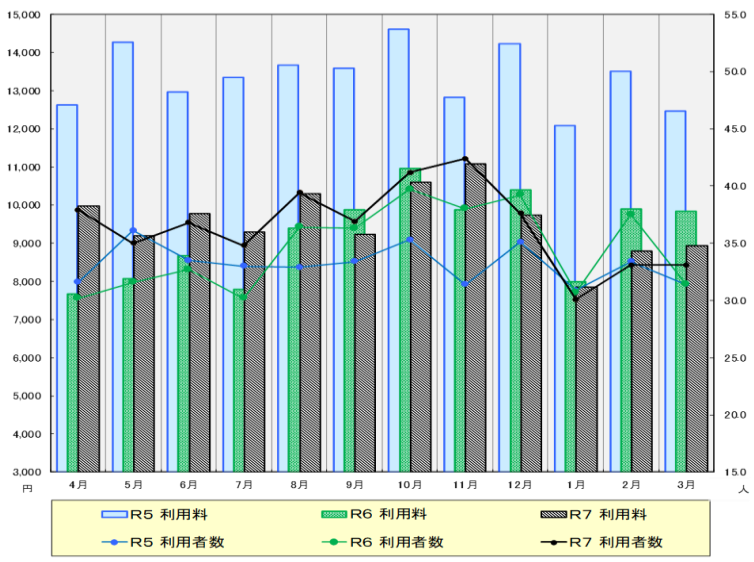
	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
平均利用者	36.3人	37.7人	32.8人	33.1人	42.8人
(前年比)	0.6人	0.5人	0.6人	3.3人	2.6人

③利用者の構成

	一般	小学生以下	福祉割引	合計	(前年比)
町内	1,675人	8人	533人	2,216人	-255人
町外	2,867人	44人	3,567人	6,478人	598人
合計	4,542人	52人	4,100人	**8,694人**	343人
(前年比)	-203人	-14人	560人	343人	

※［中津川⇔長井市］間利用時の表記方法
①乗換利用→町内(200円区)＋町外　②直行パターン→町外

月別1日当たりの平均利用者数/平均精算額の比較(過去3年対比)



④月別年間記録

	平均利用者数	記録月	(前年度)
月別最高平均利用者数	42.4	11月	(10月)
月別最低平均利用者数	30.1	1月	(2月.7月)

⑤日別年間記録

利用者数		記録日
日別最高利用者数	67人	10月3日
日別最低利用者数	11人	3月4日

⑥利用施設別 降車ランキング

順	降車場所区分	人数	前年比
1	公立置賜総合病院(周辺調剤含)	567	75
2	長井駅	487	66
3	ヨークベニマル長井小出店	252	ランク外
4	公立置賜長井病院	235	-128
5	今泉駅	234	-38
6	ヤマザワ長井店	224	-169
7	ツルハ飯豊店	200	53
8	仁陽堂外田医院	138	-101
9	飯豊町国民健康保険診療所	112	-25
10	SHINセルカ	98	-11
	こまつ鍼灸接骨院		-27

⑦利用施設別 乗車ランキング

順	乗車場所区分	人数	前年比
1	ヤマザワ長井店	599	146
2	長井駅	565	6
3	公立置賜総合病院(周辺調剤含)	444	99
4	公立置賜長井病院	326	-56
5	ヨークベニマル長井小出店	288	84
6	ツルハ飯豊店	197	-9
7	なないろ薬局	121	ランク外
8	SHINセルカ	108	-49
	こまつ鍼灸接骨院		-54
10	飯豊町国民健康保険診療所	78	-39
	特別養護老人ホームひめさゆり荘		ランク外

⑧登録者数

3,593 人

大字名	登録者数	大字名	登録者数
中	457	松原	86
萩生	766	添川	392
黒沢	273	手ノ子	278
椿	552	高峰	241
小白川	301	中津川	247